取付作業者用

AV一体型ナビゲーション取付説明書

このたびは、スズキ純正用品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本書はAV一体型ナビゲーションの取付方法について記載しています。
取り付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取り付けられたものについては、取付作業者の責任となります。
取り付け後は、「取扱説明書」および「保証書」を必ずお客様にお渡しください。

安全に関する表示

この取付説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

⚠警告、**⚠注意**、**注 記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読みください。

⚠警告	**取付、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。**
⚠注意	**取付、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。**
注 記	**取付、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。**
アドバイス	**この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。**

使用されている⃠の記号は、してはいけない内容を示しています。
❗の記号は、実行しなければならない内容を示しています。

品番および適用車種

アドバイス

- **取り付ける場合は、別途インパネセンターガーニッシュが必要になります。（詳細はアクセサリーカタログ参照）**
- **取り付けるときは、別途ナビ電源ハーネスおよびカメラコントローラキットが必要となる場合があります。**

品　番	適　用　車　種	適　用　年　式
99000-79CF0-000	ソリオ　　型式　MA27S、MA37S	2020年　11月～

発売元：スズキ株式会社

本書の見方

・本製品を取り付ける際、取り付ける車両の仕様により、必要な別売品や、取り付け手順が異なりますので次頁の表を参照してから作業を行ってください。
なお、取り付け手順が異なる箇所については書き分けをしますので、読み分けをしてください。
・本書では「全方位モニター用カメラパッケージ装備車」を「全方位モニター付き車」、「全方位モニター用カメラパッケージ非装備車」を「全方位モニター無し車」と表記します。
また、項目ごとに書き分けをしている箇所には、項目名の後に（全方位モニター付き車）／（全方位モニター無し車）と記載をしますので読み分けする際の参考にしてください。
・全方位モニター付き車は、地上デジタルアンテナおよびGPSアンテナが工場で取り付けされているため、用品として取り付けや配索作業が不要です。
ただし、ナビゲーション取付部にあるコネクターの接続は必要です。

取り付ける 車両の仕様 全方位モニター （付き車：○、 無し車：×）	99000-79BM9 別売品アンテナセット （必要：○、不要：×）	ナビゲーション背面に接続する地上 デジタルアンテナ コネクターの数	接続のしかた 参照ページ
○	×	3	29
×	○	4	30

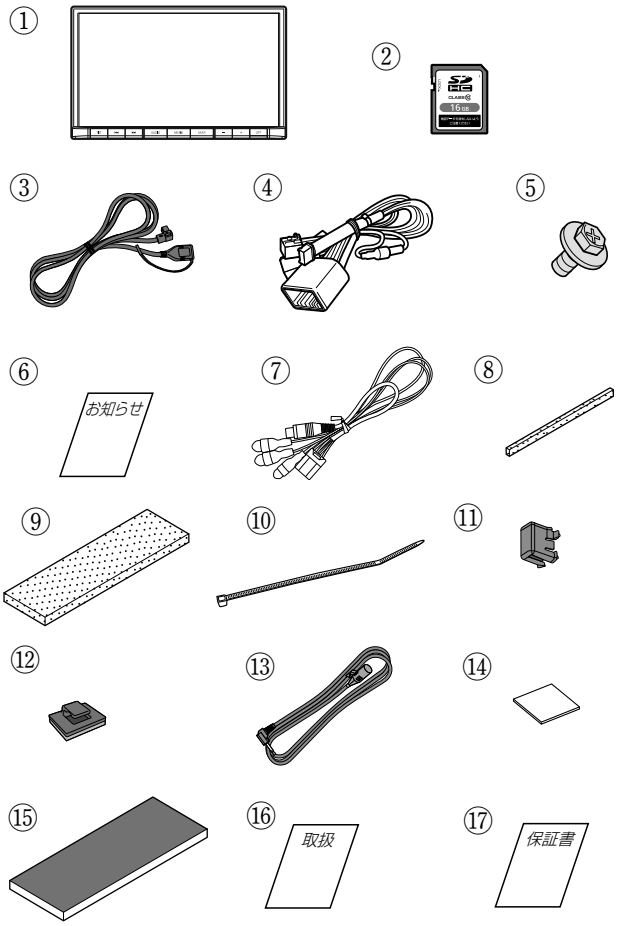
もくじ

安全に関する表示 1
品番および適用車種 1
本書の見方 2
もくじ 3
構成部品 4
構成部品（別売品） ..... 5～7
取り付けに必要な工具類 7
取付上の留意点 ..... 8～10
取付準備作業 10
取付要領、取付作業
全車共通
- 車両部品の取り外し方法 11
- 地上デジタルアンテナの取付方法（全方位モニター無し車） ..... 12～16
- GPSアンテナの取付方法（全方位モニター無し車） 17
- マイクの取付方法 17
- 配線のしかた（全方位モニター付き車） 18
- 配線のしかた（全方位モニター無し車） 19
- コネクターの処理について（全方位モニター付き車） 20
- コネクターの処理について（全方位モニター無し車） 20
- iPod/USB接続用中継ケーブルの取付方法 21
- スピードセンサー、パーキングブレーキ、バック信号の接続方法（全方位モニター無し車） 21
- スピードセンサー、パーキングブレーキ、バック信号の接続方法（全方位モニター付き車） 22
- マイクケーブル保護カバーについて 23
- ナビゲーション取り付けにおける注意点 24
- 別売のiPod接続ケーブルについて 25
- 別売のHDMI接続ケーブルについて 26
- 面ファスナーの取付方法 27

車両部品の復元 28
既設部品の点検 28
接続のしかた ..... 29～30
他の機器との接続のしかた ..... 31～38
接続確認のしかた ..... 39～43
車種設定のしかた ..... 44～45
ステアリングスイッチ設定のしかた ..... 46～47
ステアリングスイッチの操作について 48
車両信号設定およびカメラ設定のしかた ..... 49～54
取付要領、取付作業
ソリオの場合
- 車両部品の取り外し方法 ..... 55～58
- 取付概要（全方位モニター付き車） 59
- 取付概要（全方位モニター無し車） 60
- 取付概要（別売品1） 61
- 取付概要（別売品2） 61
- 取付概要（別売品3） 62
- GPSアンテナの取付方法（全方位モニター無し車） 63
- マイクの取付方法（全車） 63
- 配線のしかた（全方位モニター付き車） 64
- 配線のしかた（全方位モニター無し車） ..... 65～69
- ナビゲーションユニットの取付方法 ..... 70～72
- 別売のUSBケーブル（ソケット接続用）の取付方法 73
- 別売のHDMI接続ケーブルの取付方法 74
- 別売のHDMI接続ケーブルの取付方法 ..... 75～78
- 別売のカメラコントローラキットの取付方法 ..... 78～82
- ナビゲーションの設定変更 ..... 83～84

改訂内容 85

構成部品



No.	部　品　名　称	数量
①	ナビゲーションユニット	1
②	地図SDHCメモリーカード (ナビゲーションユニットに挿入済み)	1
③	iPod/USB接続用中継ケーブル	1
④	専用接続ハーネス	1
⑤	座付きねじ（M5×8）	8
⑥	お知らせ(取付説明書URLのご案内)	1
⑦	カメラ接続ケーブル*1	1
⑧	隙間用クッション*3	4
⑨	ケーブル固定テープ	3
⑩	ケーブル固定バンド	20
⑪	マイクケーブル保護カバー	1
⑫	コードクランパー *2	4
⑬	マイク（2m）	1
⑭	両面テープ	1
⑮	保護シート	1
⑯	取扱説明書	1
⑰	保証書	1

■⑨ケーブル固定テープ、⑩ケーブル固定バンドおよび⑯保護シートは、必要に応じてご使用ください。

■使用しない部品は、お客様にお渡しください。

*1 全方位モニター用カメラパッケージ装着車に取り付ける場合、⑦カメラ接続ケーブルは使用しません。

*2 ⑬マイク（2m）のコード配線時に使用します。

*3 ⑧隙間用クッションは使用しません。

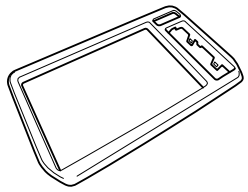
アドバイス

本製品はB-CASカードを付属しておりません。B-CASカード不要で地上デジタル放送を視聴できます。

構成部品（別売品）

インパネセンターガーニッシュ

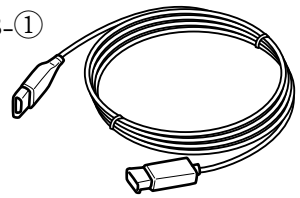
A-①



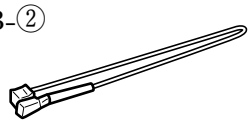
No.	部　品　名　称	数量
A-①	インパネセンターガーニッシュ	1

HDMI接続ケーブル

B-①



B-②

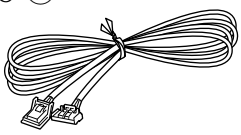


No.	部　品　名　称	数量
B-①	HDMI 接続ケーブル	1
B-②	リモコン入力ケーブル	1

■B-②リモコン入力ケーブルは使用しません。

三菱電機製ETC車載器通信ケーブル（品番：99000-79AY5)

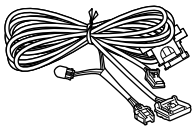
C-①



No.	部　品　名　称	数量
C-①	ETC 車載器通信ケーブル	1

三菱電機製ETC車載器通信ケーブル（ビルトイン用）（品番：99000-79AY6)

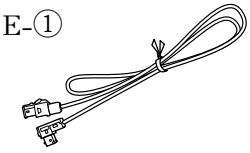
D-①



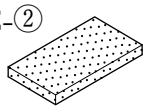
No.	部　品　名　称	数量
D-①	ETC 車載器通信ケーブル	1

USBケーブル（ソケット接続用）（品番：99000-79AY3)

E-①



E-②

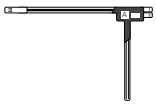


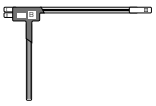
E-③



No.	部　品　名　称	数量
E-①	USB接続ケーブル（1m)	1
E-②	保護クッション	1
E-③	ケーブル固定バンド	5

アンテナセット（オプション／GPSアンテナと4ダイバーTVアンテナ）（品番：99000-79BM9）

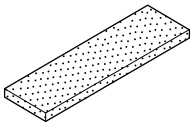
F-①


F-②


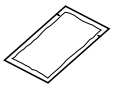
F-③


F-④


F-⑤


F-⑥


F-⑦


F-⑧


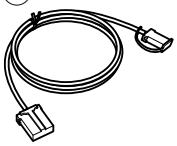
F-⑨

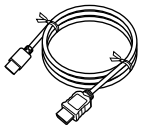

F-⑩

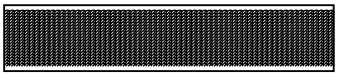

No.	部　品　名　称	数量
F-①	地上デジタルアンテナ[A]	2
F-②	地上デジタルアンテナ[B]	2
F-③	地上デジタルアンテナコード[A]	2
F-④	地上デジタルアンテナコード[B]	2
F-⑤	GPSアンテナ	1
F-⑥	ケーブル固定テープ	3
F-⑦	ケーブル固定バンド	20
F-⑧	クリーナー	1
F-⑨	コードクランパー	8
F-⑩	お知らせ(取付説明書URLのご案内)	1

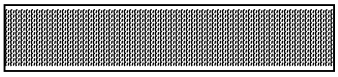
■F-⑨コードクランパーは、使用しません。

HDMI接続ケーブル（品番：99000-79BR2）

G-①


G-②


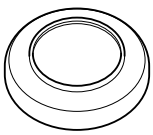
G-③


G-④


No.	部　品　名　称	数量
G-①	HDMI ケーブル（2m）	1
G-②	HDMI ケーブル（1.2m）	1
G-③	面ファスナー（メス）	1
G-④	面ファスナー（オス）	1

■面ファスナーは、表面のフックが柔かい方をメス、固い方をオスと表記します。

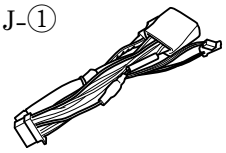
ケーブルグロメット（品番：9919A-81P00）

H-①


No.	部　品　名　称	数量
H-①	グロメット	1

ナビ電源ハーネス（品番：99000-79CB4）

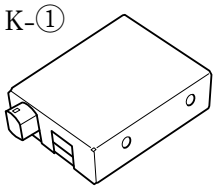
J-①



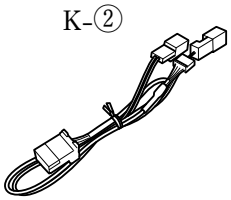
No.	部 品 名 称	数量
J-①	電源ケーブル	1

カメラコントローラキット（品番：99000-79CA1）

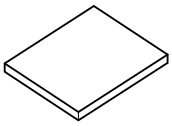
K-①



K-②



K-③



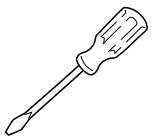
No.	部 品 名 称	数量
K-①	カメラコントローラボックス	1
K-②	カメラコントローラ変換ハーネス	1
K-③	両面テープ	1

取り付けに必要な工具類

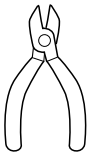
⊕ ドライバー



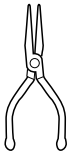
⊖ ドライバー



ニッパー



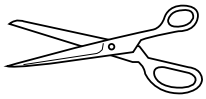
ラジオペンチ



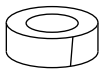
ハンディリムーバー



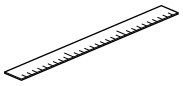
はさみ



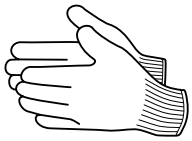
ビニールテープ



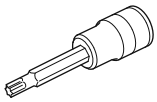
定規



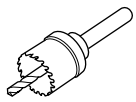
ケブラー手袋



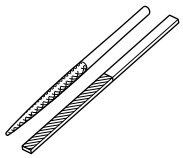
T型ヘックスローブビットソケット



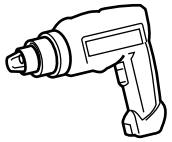
ホールソー（ϕ 20）



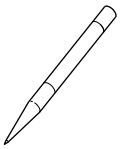
ヤスリ



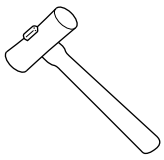
電動ドリル



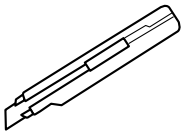
ポンチ



ハンマー



カッターナイフなど



取付上の留意点

⚠警告

本機はDC12V㊀アース車専用です
DC24V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順どおり正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの㊀端子を外す
外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

アースコードを車両側のアース部品に確実にねじ止めする
アースコードが確実にねじ止めされていないと、火災や感電、故障の原因となります。

サイドブレーキコードを正しく配線する
安全機能が働かず、交通事故の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング･シフトレバー･ブレーキペダルなどに巻きつくと交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品※の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける
視界不良による事故の原因となります。

取り付け（取り外し）や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、スズキ代理店またはスズキ代理店が指定した販売店にご依頼ください。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する。
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因になります。ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。

視界や運転を妨げる場所※、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない
交通事故やけがの原因となります。
※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両に付属のオーナーズマニュアルやサービスマニュアルに記載された注意事項を確認してから作業を行ってください。

『黄色のハーネス』はSRS（エアバッグ）用のハーネスであるため、絶対に他のコード類などを固定しない
万一の作動時に正常な機能を発揮できなくなり危険です。（※取付位置の安全性を考慮し、販売店にご相談のうえ、取付位置を決めてください。）

⚠警告

取り付けやアース配線に、車の保安部品※を使わない
制動不能や発火、交通事故の原因となります。
※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

コードを破損しない
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。
- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。


分解禁止

分解や改造をしない
- 交通事故や火災、感電、故障の原因となります。
- コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。
- アースコードの改造や、他の機器とのアース接続は絶対におやめください。

⚠注意

必ず、付属品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

板金エッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する

取付場所の汚れ（ごみ・ほこり・油）などを取り除き、しっかり取り付ける
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
ときどき取付状態（接着やねじのゆるみなど）を点検してください。

本機の通風孔をふさがない
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。
- 通風孔内部にハーネス端部（ギボシ等）が入り込まないように処理をしてください。

注 記

コネクターは、カチッと音がするまで確実にはめ込んでください。

コネクターを外す際はリード線を引っ張らず、コネクターを持って外してください。

CDの出し入れは、シフトレバーが「P」の位置で行ってください。

車両側のワイヤリングハーネスを、強く引っ張らないでください。
コネクター外れやワイヤリングハーネスの損傷の原因となります。

キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。

注 記

- **取り付けの際は車両を傷つけないように十分注意してください。**
- **車両部品の脱着時や配線作業時には、板金エッジや樹脂バリで怪我をしないようにケブラー手袋を装着して作業を行ってください。**

・本製品の仕様・外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
・本書に記載の寸法は、おおよその数値です。
・イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
・本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
・各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

取付準備作業

1. 取付作業は、安全な場所に車を駐車し、パーキングブレーキをかけた状態で行ってください。
2. 取付作業中は、必ず、エンジンを停止して、バッテリーの㊀端子を外しておいてください。この際、㊀端子が㊉端子と接触しないようにご注意ください。

アドバイス

バッテリーの㊀端子を外すと、ラジオやテレビ等のメモリーが全て消えてしまうことがあります。
このような場合は、取り外し前にメモリーを控え、終了後にメモリーを再設定してください。

3. 構成部品が取付説明書通りになっているか、また不良部品の混在等がないかを確認してください。

取付要領　　取付作業

全車共通

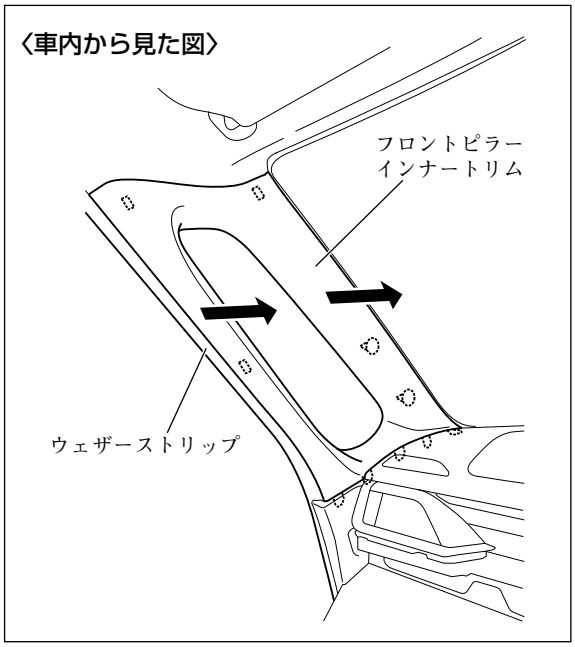
●車両部品の取り外し方法

ここでは､フロントピラーインナートリムの取り外し方法について記載をしています。ナビゲーションユニット取付部の部品については各車種の「車両部品の取り外し方法」を参照してください。

注 記

取り外したスクリュー、ボルトおよびクリップ等は特に指示がある場合を除き再使用します。紛失しないでください。

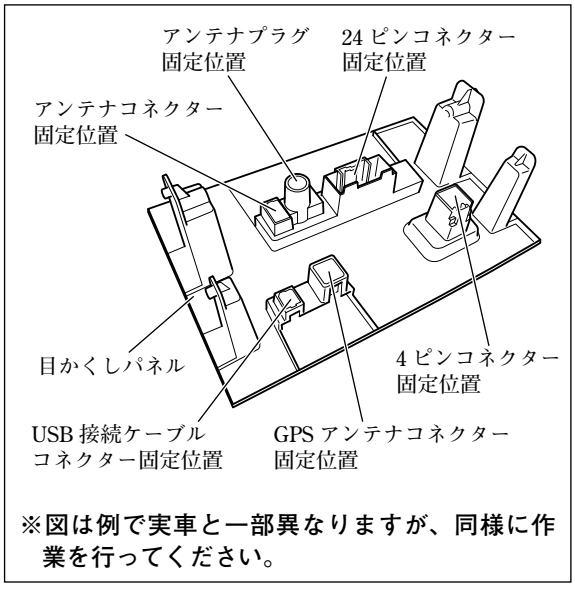
1



フロントガラス横のフロントピラーインナートリム左右を取り外してください。
フロントピラーインナートリムは、ウェザーストリップやクリップ、ねじ等で固定されており、無理に外すと破損したり変形することがあります。

ここでは、目かくしパネル裏に固定されている車両ハーネスコネクターについて記載をしています。

1



※図は例で実車と一部異なりますが、同様に作業を行ってください。

各コネクターを目かくしパネルから外します。

●地上デジタルアンテナの取付方法（全方位モニター無し車）

アドバイス

- 別売品アンテナセットが必要です。
- F-①～F-⑩は、別売品アンテナセットの同梱品です。

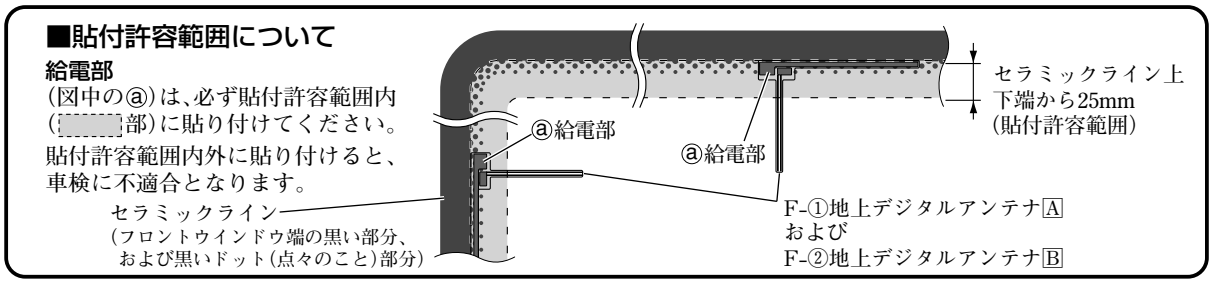
注記

- **必ずフロントガラス上側の指定の位置・寸法内に貼り付けてください。（詳細は各車種の「取付概要」を参照してください。）**
  - **保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みのうえ、正しく貼り付けてください。**

  ※ 道路運送車両の保安基準 第29条（窓ガラス）
  最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。
  - 本製品はフロントガラス専用です。それ以外の場所（サイドガラスやリアガラスなど）に貼り付けると受信感度が低下します。
- **アンテナの表面セパレータをはがしたあと、アンテナ貼付面には手を触れないでください。指紋やゴミが付着し、とれません。**
- **一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼りなおしできません。**

■ 貼り付け場所

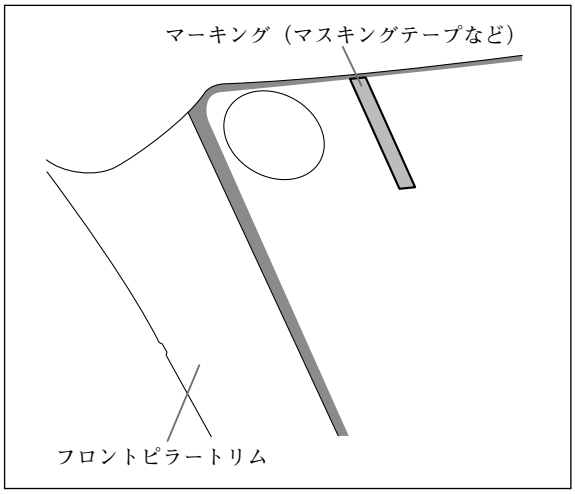
性能を十分に発揮させるために、必ず下記の位置に正しい向きで貼り付けてください。



- **F-①地上デジタルアンテナⒶおよびF-②地上デジタルアンテナⒷは、次の点に注意して貼り付けてください。**
  - **検査標章・点検整備済ステッカーと重ならないようにしてください。**
  - **フロントガラスの車内側に貼り付けてください。それ以外の場所には貼り付けないでください。**
  - **妨害による受信感度低下を防ぐため、受信部をETCなど他のアンテナから20cm以上離してください。**

※ ここでは、F-②地上デジタルアンテナⒷ（緑）をフロントガラスの左側（縦向き）に取り付ける場合を例として説明しています。F-①地上デジタルアンテナⒶ（紫）も左右対称にして同様に取り付けてください。またフロントガラスへ横向きに取り付ける場合は90°回転させて同様に作業してください。

1



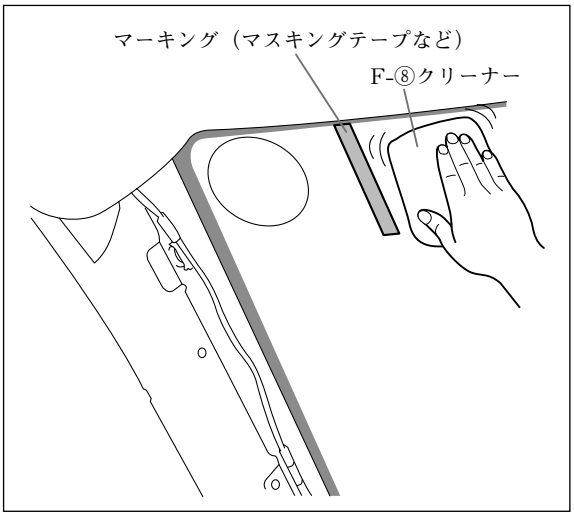
(1) 各車種の「取付概要」を参照して貼り付け位置を決めてください。

(2) 位置決めのためのマーキング（マスキングテープなど）を貼り付けてください。

注記

位置決めのためのマーキング（マスキングテープなど）は、車外側のフロントガラスに貼り付けてください。

2

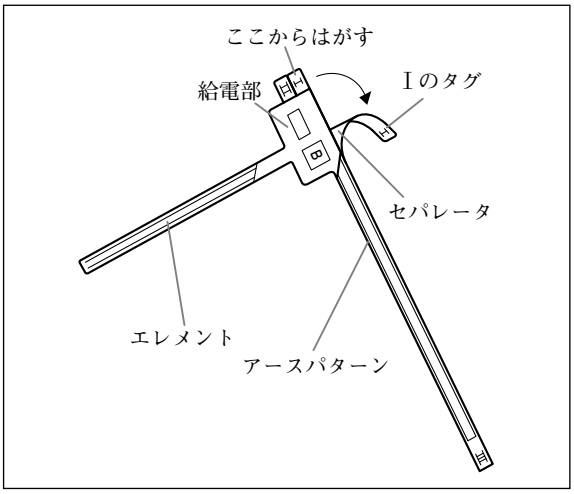


フロントガラス（車室内側）の汚れ（ごみ・ホコリ・油など）やくもり止めを付属のF-⑧クリーナーで拭き取ってください。

注 記

- **ガラス面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因となります。**
- **気温が低いとき（20℃以下）は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを暖めてください。**
- **界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。アンテナがガラスに貼り付かなくなります。**

3

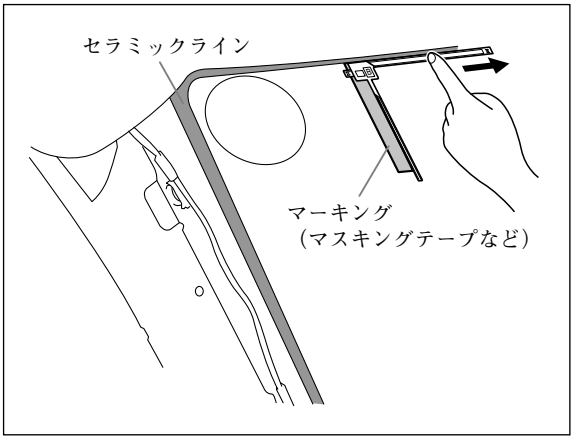


Ⅰのタグを持ってゆっくりとセパレータをはがしてください。

注 記

- **セパレータを急にはがしたり、アンテナを強く曲げたり、引っ張ったりしないでください。アンテナが断線するおそれがあります。**
- **セパレータをはがした後は、のり面に指紋やほこりなどがつかないように注意してください。アンテナが貼り付かなくなります。**

4



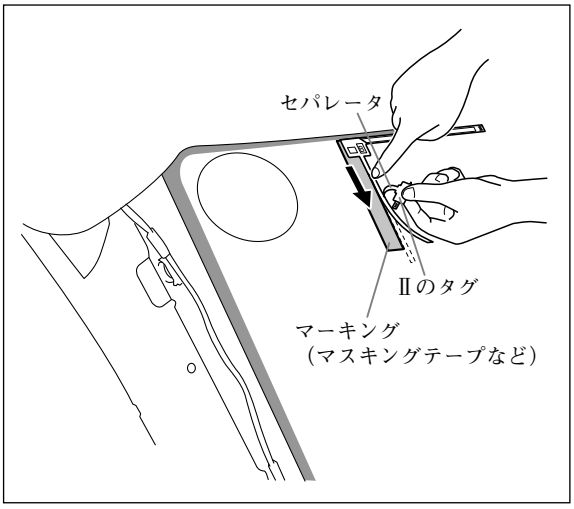
車内から文字（Ⓑ）が読めることを確認してからマーキング(マスキングテープ)に合わせてアースパターンを貼り付けてください。

注 記

空気が入ったり、しわが寄ったりしないように端から貼り付けてください。

一度アンテナがガラスに貼り付くと貼り直しはできませんのでご注意ください。

5

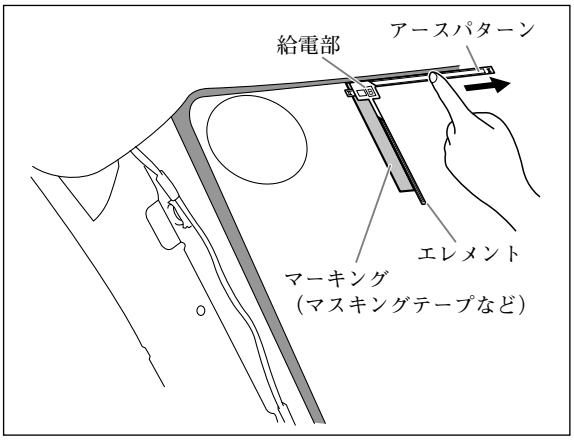


Ⅱのタグを持ってフィルムからゆっくりとセパレータをはがしながら、エレメントを貼り付けてください。

注記

Ⅱのセパレータをはがす際に途中で止めると、エレメント部に白濁が残ります。スムーズに加圧しながら貼り付けてください。

6

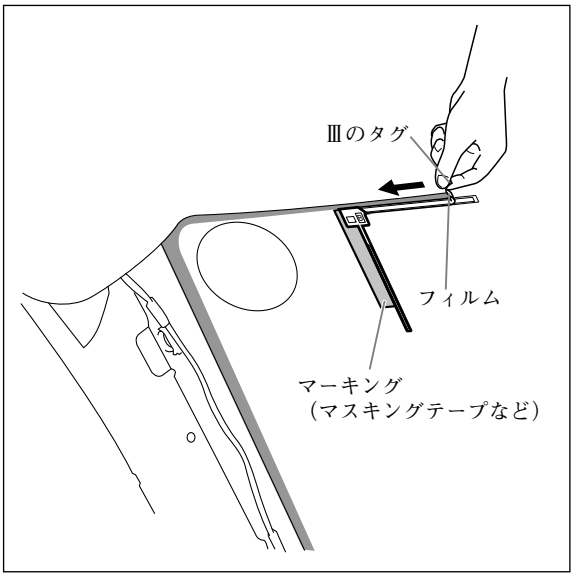


全面貼り付け後、アースパターン/給電部/エレメントを強く押さえ、ガラス面にしっかりと密着させてください。

注記

- **給電部は気泡が残りやすいので念入りに加圧してください。**
- **気泡が残っているとその部分がはがれ易くなりますのでご注意ください。**
- **加圧が不足するとフィルムをはがす際にアンテナがはがれたり断線するおそれがあります。**
- **フィルムをフロントガラスに貼り付けた状態で車外から貼付部に気泡が残っていないか確認し、残っている場合は再度その部分を加圧して気泡がなくなることを確認してください。**
- **アンテナを押さえる際は、硬い物で押さえないでください。断線の原因となります。**

7



(1) Ⅲのタグを持ってフィルムをゆっくりとはがしてください。

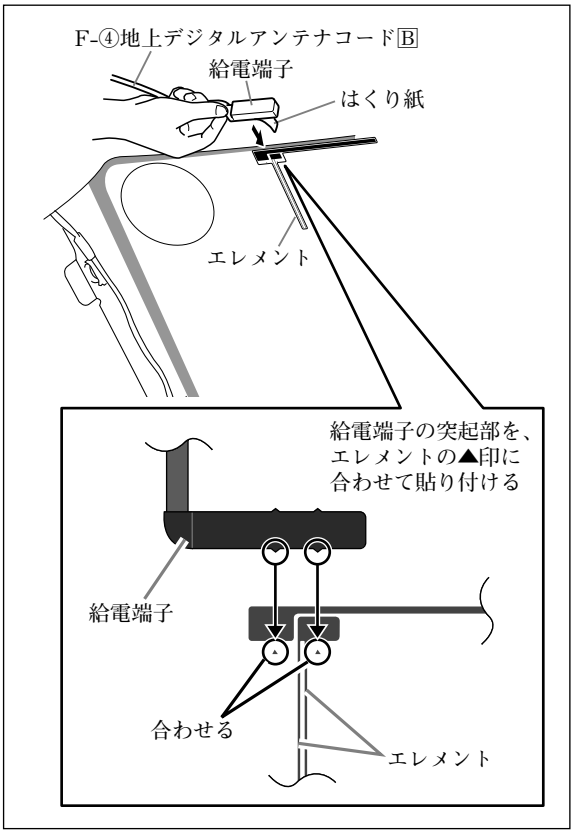
注 記

- **アンテナがフロントガラスに転写されているのを確認しながらゆっくりとはがしてください。**
- **Ⅲのタグ以外のところからはがさないでください。また、勢いよくはがさないでください。アンテナが断線するおそれがあります。**
- **Ⅲのタグからゆっくりとはがしてもフィルムと共にアンテナがはがれる（フロントガラスに転写されていない）場合は、フィルムをもとに戻して全体を上からこすり、再度はがしてください。**
- **フィルムをはがした後はエレメントの給電部にふれないでください。皮脂により給電部がさびて性能が低下するおそれがあります。**
- **貼付直後はアンテナにガラスクリーナー等を吹き付けたり、アンテナの上からガラスを拭いたりしないでください。また時間に関わらず、アンテナ上を直接拭くときは柔らかい布等を使用して傷が付かないように注意してください。**

(2) 他の地上デジタルアンテナ（3枚）も同様に貼り付けてください。

(3) マーキングをはがしてください。

8

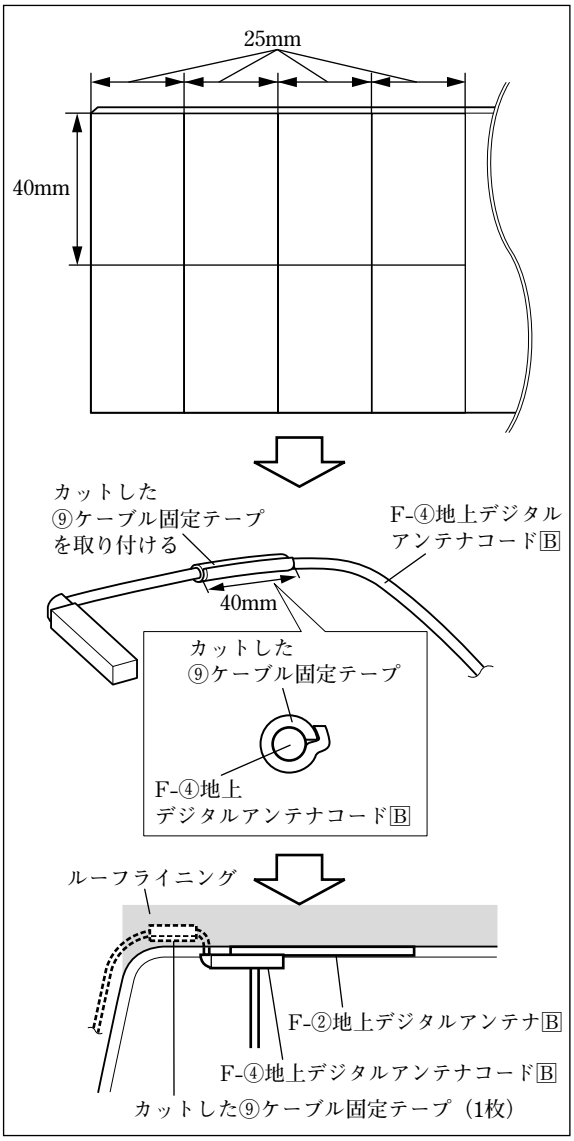


F-④地上デジタルアンテナコードBの給電端子のはくり紙をはがして、アンテナの給電部の▲印と給電端子の先端の突起部を合わせながら、給電端子をアンテナに取り付けてください。

注 記

F-①地上デジタルアンテナAにF-③地上デジタルアンテナコードAを、F-②地上デジタルアンテナBにはF-④地上デジタルアンテナコードBを取り付けてください。

9



(1) ⑨ケーブル固定テープを図に示す寸法にカットしてください。

(2) ⑨ケーブル固定テープのはくり紙をはがして、⑨ケーブル固定テープをF-④地上デジタルアンテナコードBのハーネス部分に貼り付けてください。なお貼付位置や数量は、各車種の「取付概要」のイラストを参考にしてください。

アドバイス

カットした⑨ケーブル固定テープは、アンテナコードがルーフライニングの隙間から出てこないようにするためにハーネス部分へ貼り付けます。

(3) F-④地上デジタルアンテナコードBをルーフライニング内に押し込んでください。

アドバイス

⑨ケーブル固定テープが確実にルーフライニング内に納まるようにしてください。

※ここまでの手順と同様に、フロントガラス左側（横向き）にF-①地上デジタルアンテナAおよびF-③地上デジタルアンテナコードAを、右側（縦向き）にF-①地上デジタルアンテナAおよびF-③地上デジタルアンテナコードAを、右側（横向き）にF-②地上デジタルアンテナBおよびF-④地上デジタルアンテナコードBを取り付けてください。

アドバイス

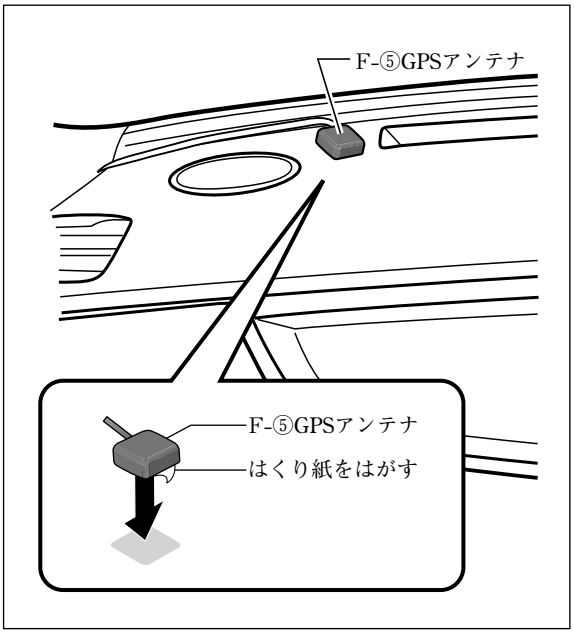
⑨ケーブル固定テープ貼付位置や数量は、各車種の「取付概要」のイラストを参考にしてください。

●GPSアンテナの取付方法（全方位モニター無し車）

アドバイス

- 別売品アンテナセットが必要です。
- F-⑤は、別売品アンテナセットの同梱品です。

下記の要領で､各車の取付場所に取り付けてください。



(1) F-⑤GPSアンテナのはくり紙をはがし、ダッシュボードに貼り付けてください。

注 記

- ダッシュボードのF-⑤GPSアンテナを貼り付ける面の汚れ等をよく拭きとってから貼り付けてください。汚れ等が残っていると、接着力が低下します。
- 気温が低いとき（20℃以下）は、設置面をドライヤーなどで暖めてください。

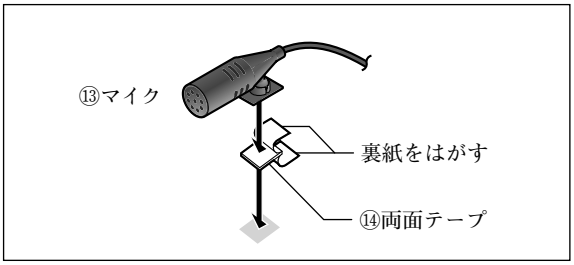
(2) オーディオスペースに向けてF-⑤GPSアンテナのコードを固定しながら配線してくださ

注 記

- コードをドライバーなどの先のとがったもので押したりしないでください。コードが傷つき故障の原因となります。

●マイクの取付方法

下記の要領で､各車の取付場所に取り付けてください。



(1) ⑭両面テープの裏紙をはがし、⑬マイクに貼り付けてください。

(2) ⑭両面テープの裏紙をはがし、コラムカバーに貼り付けてください。なお貼付位置は、各車種の「マイクの取付方法」をご覧ください。

注 記

- コラムカバーの⑬マイクを貼り付ける面の汚れ等をよく拭きとってから貼り付けてください。汚れ等が残っていると、接着力が低下します。
- 気温が低いとき（20℃以下）は、設置面をドライヤーなどで暖めてください。

(3) オーディオスペースに向けて⑫コードクランパーで⑬マイクのコードを固定しながら配線してください。なお貼付位置や数量は、各車種の「マイクの取付方法」をご覧ください。

注 記

- コードをドライバーなどの先のとがったもので押したりしないでください。コードが傷つき故障の原因となります。

●配線のしかた（全方位モニター付き車）

カットした⑨ケーブル固定テープや⑩ケーブル固定バンドを使用して、⑬マイクのコードを固定しながら①ナビゲーションユニットまで配線してください。
※詳細は、車種別取付要領をご覧ください。

⚠警告

- **コード類は、運転を妨げないように引き回す**
  ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと交通事故の原因となります。
- **エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない**
  エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両に付属のオーナーズマニュアルやサービスマニュアルに記載された注意事項を確認してから作業を行ってください。
- **⑬マイクのコードは、チルトステアリングやテレスコピックステアリングを操作しても、突っ張ったり、引っかかったりしないように引き回してください。**

注 記

余った⑩ケーブル固定バンドのバンド部は､ニッパーでカットしてください。

●配線のしかた（全方位モニター無し車）

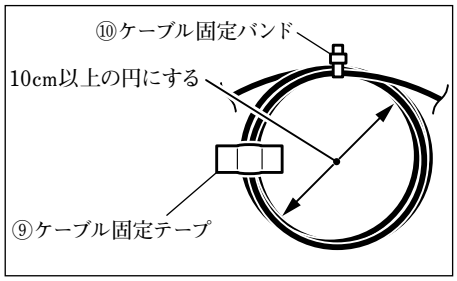
カットした⑨ケーブル固定テープや⑩ケーブル固定バンドを使用して、F-③地上デジタルアンテナコードA、F-④地上デジタルアンテナコードB、F-⑤GPSアンテナのコードおよび⑬マイクのコードを固定しながら①ナビゲーションユニットまで配線してください。
※詳細は、車種別取付要領をご覧ください。

⚠警告

- **コード類は、運転を妨げないように引き回す**
  ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと交通事故の原因となります。
- **エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない**
  エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両に付属のオーナーズマニュアルやサービスマニュアルに記載された注意事項を確認してから作業を行ってください。

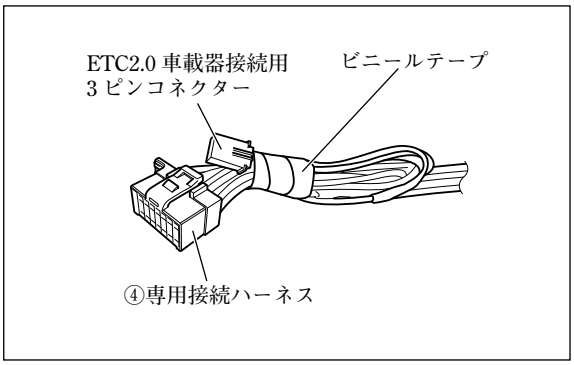
注記

- **ルーフライニングを変形させないように注意しながら、⑨ケーブル固定テープを巻いたF-③地上デジタルアンテナコードAおよびF-④地上デジタルアンテナコードBをルーフライニングの隙間に押し込んでください。**
- **フロントピラーインナートリムを取り付けた際にF-③地上デジタルアンテナコードAおよびF-④地上デジタルアンテナコードBをかみ込まない位置に配線してください。**
- **余ったF-③F-④地上デジタルアンテナコードABおよびF-⑤GPSアンテナのコードは、⑩ケーブル固定バンドを使用して、10cm以上の円を作ってまとめ、⑨ケーブル固定テープでグローブボックス取付部奥の車両ハーネスなどへ固定してください。**



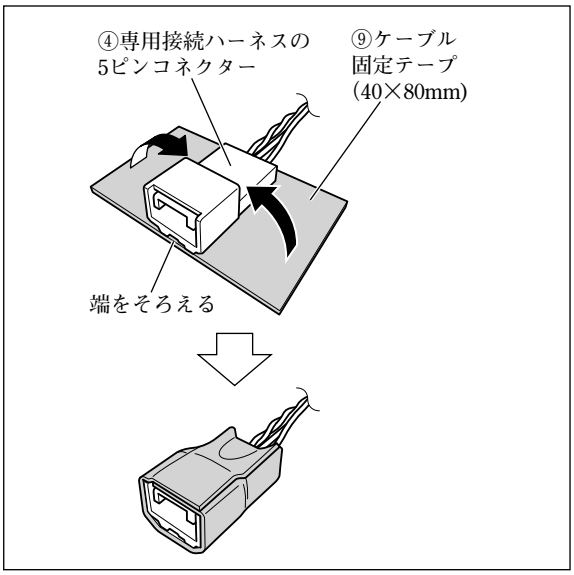
- **⑬マイクのコードは、チルトステアリングやテレスコピックステアリングを操作しても、突っ張ったり、引っかかったりしないように引き回してください。**
- **余った⑩ケーブル固定バンドのバンド部は、ニッパーでカットしてください。**

●コネクターの処理について（全方位モニター付き車）

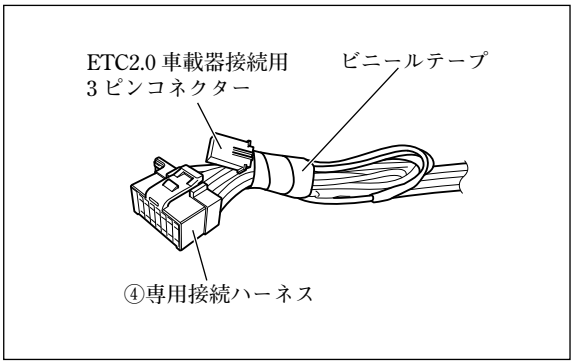


(1) ④専用接続ハーネスのETC2.0車載器接続用3ピンコネクターを接続しない場合は、コネクターをビニールテープで④専用接続ハーネスに固定してください。

●コネクターの処理について（全方位モニター無し車）

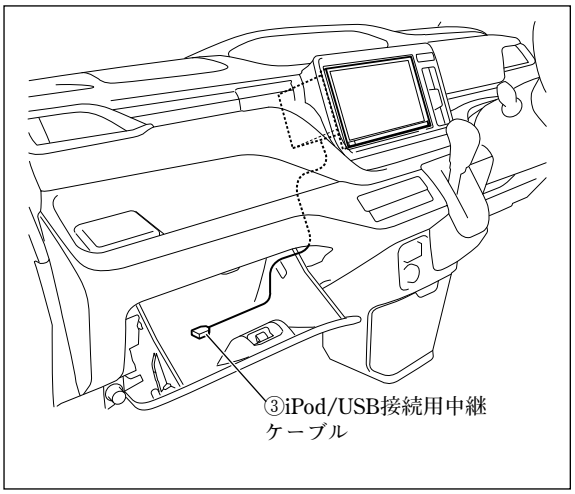


(1) ⑨ケーブル固定テープを40×80mmにカットして、④専用接続ハーネスの5ピンコネクターに貼り付けてください。



(2) ④専用接続ハーネスのETC2.0車載器接続用3ピンコネクターを接続しない場合は、コネクターをビニールテープで④専用接続ハーネスに固定してください。

●iPod/USB接続用中継ケーブルの取付方法



(1) ③iPod/USB接続用中継ケーブルを左図のように配線してください。
※詳細は車種別取付要領をご覧ください。

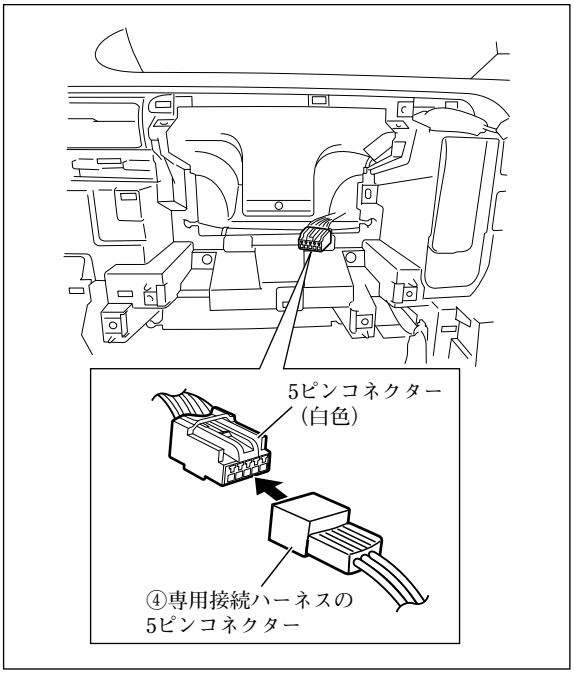
注 記

板金エッジ、樹脂エッジおよび可動部に干渉しないように配線、固定してください。

(2) ③iPod/USB接続用中継ケーブル先端をグローブボックス内に収納してください。

●スピードセンサー、パーキングブレーキ、バック信号の接続方法（全方位モニター無し車）

車両のオーディオ取付スペースの20ピンコネクターの近くにある5ピンコネクター（白色）に、付属の④専用接続ハーネスの5ピンコネクターを接続してください。

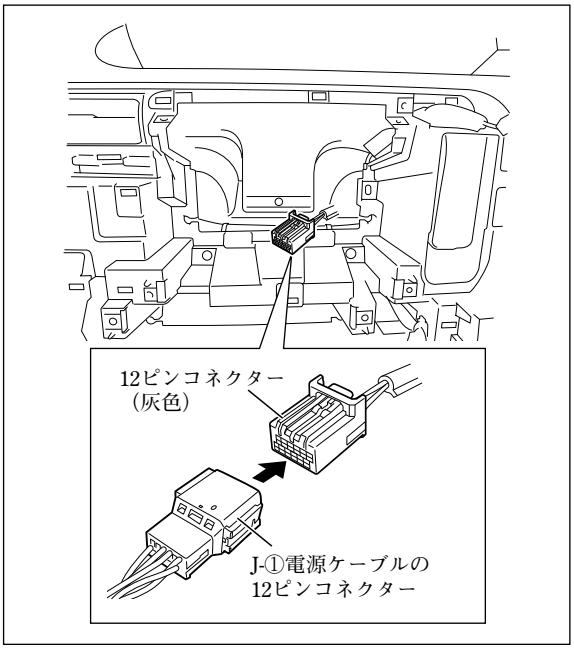


●スピードセンサー、パーキングブレーキ、バック信号の接続方法（全方位モニター付き車）

車両のオーディオ取付スペースの24ピンコネクターの近くにある12ピンコネクター（灰色）に、J-①電源ケーブルの12ピンコネクターを接続してください。

アドバイス

J-①は、別売品ナビ電源ハーネスの同梱品です。

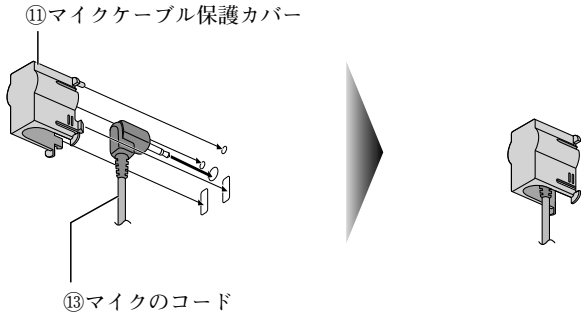


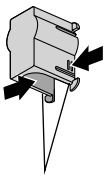
●マイクケーブル保護カバーについて

⑬マイクのコード接続時は、必ず⑪マイクケーブル保護カバーを取り付けてください。

注 記

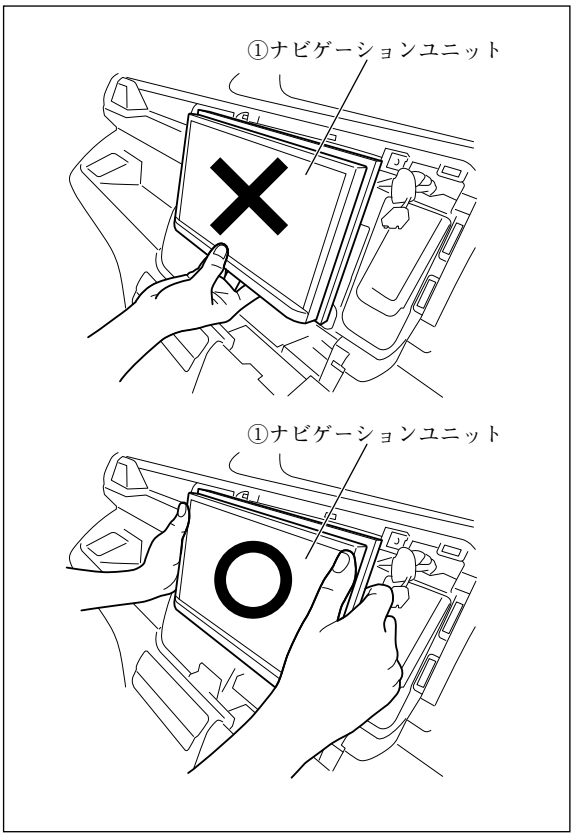
- **⑬マイクのコードを接続後、⑪マイクケーブル保護カバーを必ずコネクターへかぶせてください。（コネクター外れ防止・コネクター保護のため）**
- **⑪マイクケーブル保護カバーを取り外す際に無理に引っ張ると、カバーが破損することがあります。必ず、カバーのロックが解除されていることを確認してから取り外してください。カバーが取り外しにくい場合は、いったん押し込んでから、もう一度取り外してください。**



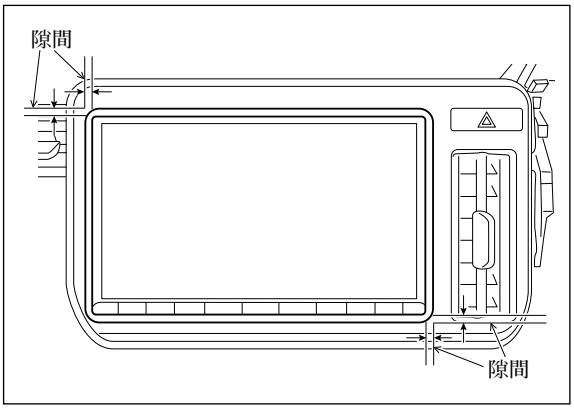


⑪マイクケーブル保護カバーを取り外すときは、ロック部を矢印の方向に押しながら取り外してください。

●ナビゲーション取り付けにおける注意点



(1) ①ナビゲーション本体を取り付け、取り外しする際は、図の位置を持ってください。操作部を持つと故障の原因となります。



(2) ①ナビゲーションユニットとガーニッシュを取り付けた後、必ず①ナビゲーションユニットのモニター部とガーニッシュの上下左右の隙間を確認してください。隙間がないと、モニターの開閉時にガーニッシュと擦れたり、特に下側に隙間がない場合は、モニターの開閉はできてもチルトができないという症状が発生します。
チルト＝TILTボタンを押し、画面上の▲または▼ボタンをタッチする度にモニター部が傾き、角度設定ができます。
隙間が均等でない場合は、ブラケットを固定しているねじまたはブラケットに①ナビゲーションユニットを固定しているねじを緩め調整してください。

●別売のiPod接続ケーブルについて

アドバイス

iPod接続ケーブルは別売品です。

■使用上のご注意

- iPodは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- iPodのリモコンやヘッドホンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- オーディオがiPodのときに、iPodの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーが破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- iPodの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- iPodおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- iPodを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodが正しく動作しないときは、本機からiPodを取り外してリセットし、再度接続してください。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの説明書もよくお読みください。

■ケーブルの取り扱いかたについて

- ケーブルを取り外すときは、必ずiPod接続端子のロックボタンを押しながら取り外してください。
  ケーブルを引っぱると、ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。
- ケーブルを直角または半径15mm以下で曲げたり、ケーブルをねじらないでください。
  ケーブル内部の断線や接触不良等で故障の原因となることがあります。
- 接続端子がよごれたら、乾いたやわらかい布などで拭きとってください。

■商標について

- Apple, iPhone, iPod and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
- The trademark “iPhone” is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

■適合機種

最新の適合機種および接続情報については、下記サイトをご覧ください。
https://panasonic.jp/car/navi/genuine/

●別売のHDMI接続ケーブルについて

アドバイス

HDMI接続ケーブルは別売品です。

■使用上のご注意

- 高温になる所にケーブルを通さないでください。
- ケーブルはまとめておいてください。
- 運転中にスマートフォン等の接続機器が動かないようにホルダーなどでしっかり固定してください。
- スマートフォン等の接続機器を車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- 使いかたについては、ナビゲーションに同梱の取扱説明書をご覧ください。
- 接続する機器の説明書も、よくお読みください。

■ケーブルの取り扱いかたについて

- ケーブルを引っぱらないでください。
  ケーブルを引っぱると、ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。
- ケーブルを折り曲げたり、ケーブルをねじらないでください。
  ケーブル内部の断線や接触不良等で故障の原因となることがあります。
- 接続端子がよごれたら、乾いたやわらかい布などで拭きとってください。

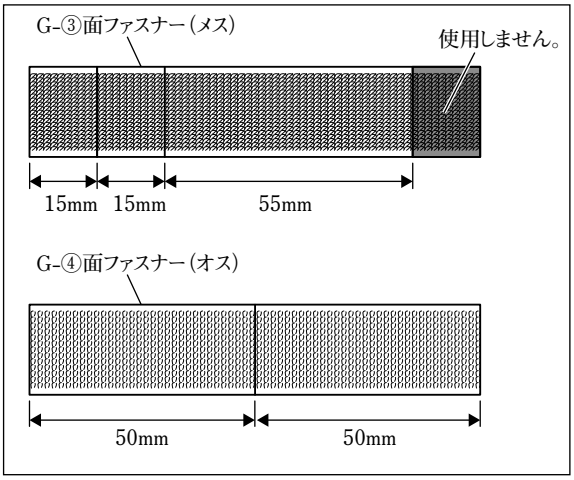
■商標について

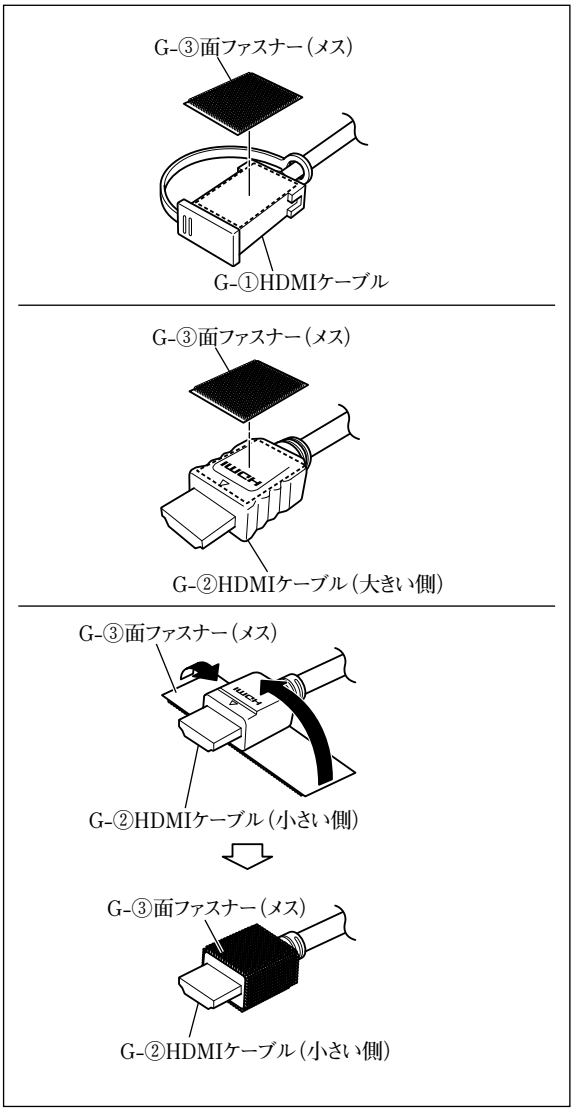
HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国における
HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。

●面ファスナーの取付方法

注 記

本項目は、別売品HDMI接続ケーブルを別売品USBケーブル（ソケット接続用）と共着する場合のみ行ってください。





G-①HDMIケーブルおよびG-②HDMIケーブルのコネクター部へは、カットしたG-③面ファスナー（メス）を貼り付けてください。

注 記

汚れ等をよく拭き取ってから貼り付けてください。汚れ等が残っていると、接着力が低下します。

車両部品の復元

(1) 車両部品は取り外しと逆の手順にて、部品の締め忘れ（緩み）なきよう確実に取り付けてください。
(2) バッテリーの㊀側端子を取り付けてください。
(3) バッテリーを外すことにより初期設定に戻るもの、また、データの消えるものは再度、設定してください。

既設部品の点検

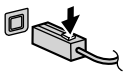
ホーン、ワイパー等の電装品が正しく動作するか確認してください。

接続のしかた

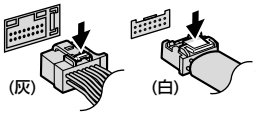
■ ロック付きコードの取り外しかた

矢印の方向に押しながら、取り外す。
- ●無理に引っ張ると破損することがあります。
- ●必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。

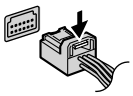
GPSアンテナのコード



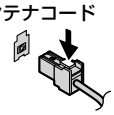
④専用接続ハーネスまたは
J-①電源ケーブル



⑦カメラ接続ケーブル
またはK-①カメラコントローラ変換ハーネス



地上デジタル
アンテナコード



※全方位モニター付き車

アドバイス

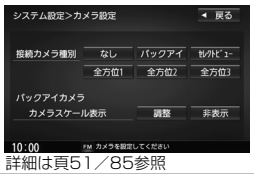
- J-①は、ナビ電源ハーネスの同梱品です。
- K-①～K-③は、別売品カメラコントローラキットの同梱品です。

別売のカメラコントローラキットを取り付けた場合は、最後に接続してください。詳細は頁72／85参照

注記

地上デジタルアンテナコードは、ラジオアンテナコードにビニールテープで固定されています。ビニールテープをはがして①ナビゲーションユニットに接続してください。

ナビ側カメラ設定



詳細は頁51／85参照

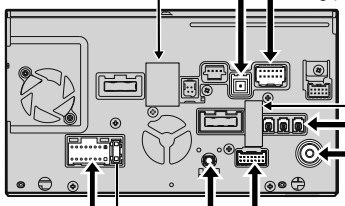
全方位モニター3を選択します。

車両の
GPS アンテナ

別売のETC2.0車載器を接続する。使用しないときはシールをはがさないでください。

①ナビゲーション
ユニット

シールをはがさ
ないでください。



緑色テープ

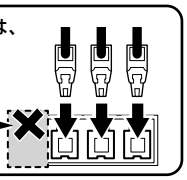
白色テープ

車両の地上デジタルアンテナコード（3本）

どのアンテナ入力端子に接続しても構いません。

地上デジタルアンテナコードが3本（3ch）の車両は、コネクターを図の位置に接続してください。
誤った位置に接続すると、TVアンテナの受信感度が低下します。

地上デジタルアンテナコードが3本（3ch）の車両は、図示「×」の位置には接続しない



ヒューズ 10A

接続後、必ずコネクターへ⑪マイクケーブル保護カバーをかぶせてください。（全車共通「マイクケーブル保護カバーについて」参照）

車両アンテナプラグ

K-②カメラコントローラ
変換ハーネス

12ピン

5ピン

⑬マイク

14ピン

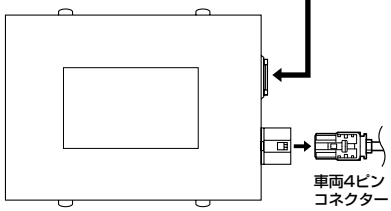
4ピン

2ピン

16ピン

全ての配線が完了し、接続を確認したあとに差し込んでください。

車両4ピン
コネクター



車両4ピン
コネクター

K-①カメラコントローラボックス

J-①電源ケーブル

12ピン

車両12ピン
コネクター

3ピン

→ 別売のETC2.0車載器を接続する。

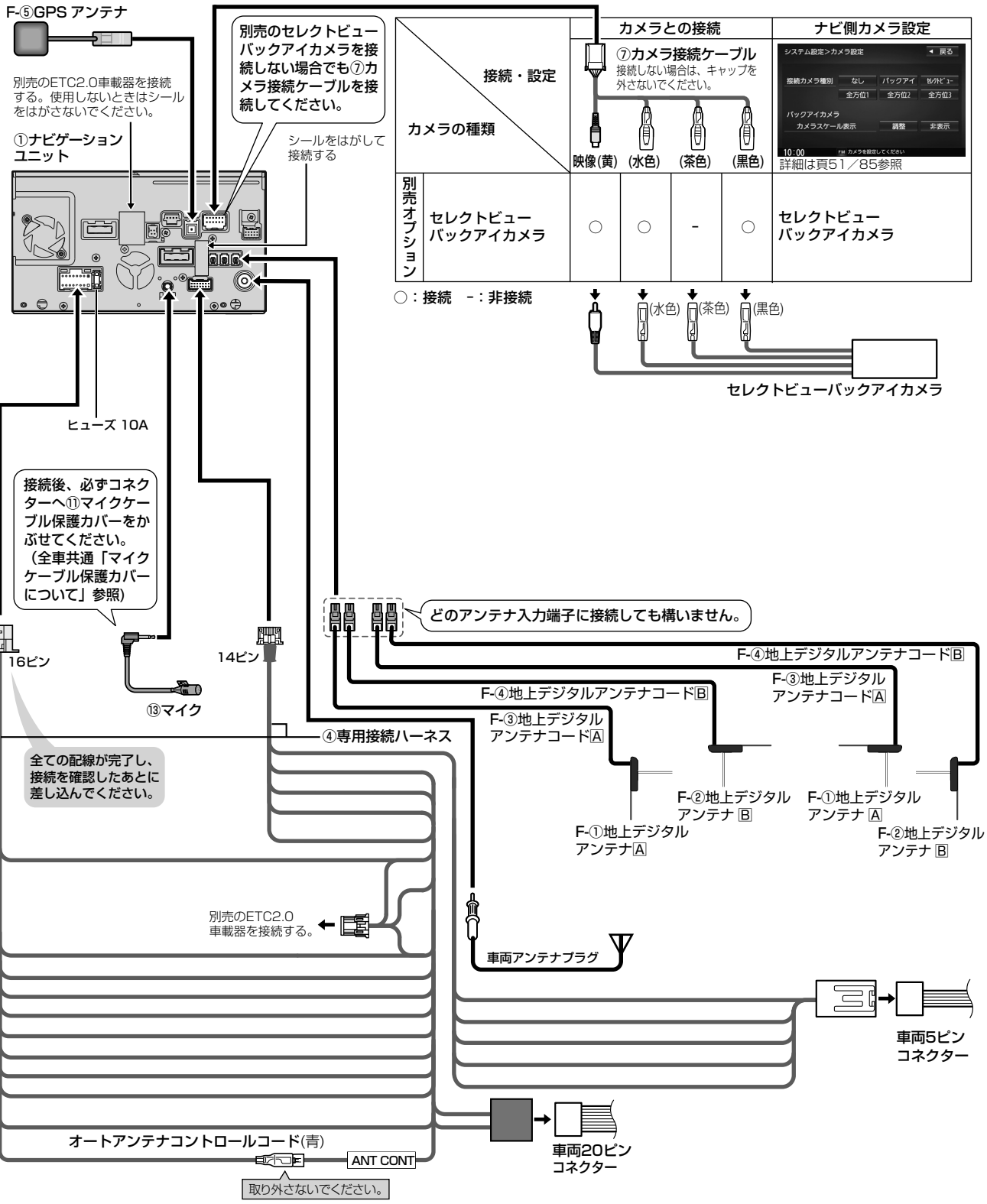
車両24ピン
コネクター

オートアンテナコントロールコード(青)

取り外さないでください。

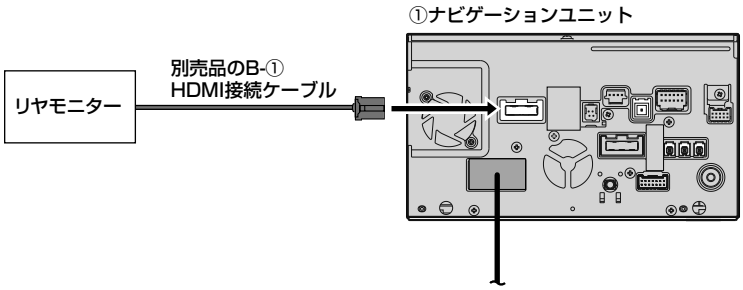
ANT CONT

※全方位モニター無し車


F-⑤GPS アンテナ
別売のETC2.0車載器を接続する。使用しないときはシールをはがさないでください。
別売のセレクトビューバックアイカメラを接続しない場合でも⑦カメラ接続ケーブルを接続してください。
①ナビゲーションユニット
シールをはがして接続する
接続・設定
カメラの種類
カメラとの接続
⑦カメラ接続ケーブル
接続しない場合は、キャップを外さないでください。
ナビ側カメラ設定
システム設定>カメラ設定
戻る
接続カメラ種別
なし
バックアイ
切外ビュー
全方位1
全方位2
全方位3
バックアイカメラ
カメラスケール表示
調整
非表示
10:00
FM カメラを設定してください
詳細は頁51／85参照
映像(黄)
(水色)
(茶色)
(黒色)
別売オプション
セレクトビューバックアイカメラ
○
○
-
○
セレクトビューバックアイカメラ
○：接続　-：非接続
(水色)
(茶色)
(黒色)
セレクトビューバックアイカメラ
ヒューズ 10A
接続後、必ずコネクターへ⑪マイクケーブル保護カバーをかぶせてください。（全車共通「マイクケーブル保護カバーについて」参照）
どのアンテナ入力端子に接続しても構いません。
16ピン
14ピン
⑬マイク
F-④地上デジタルアンテナコードB
F-③地上デジタルアンテナコードA
F-④地上デジタルアンテナコードB
F-③地上デジタルアンテナコードA
④専用接続ハーネス
全ての配線が完了し、接続を確認したあとに差し込んでください。
F-②地上デジタルアンテナ B
F-①地上デジタルアンテナ A
F-①地上デジタルアンテナA
F-②地上デジタルアンテナ B
別売のETC2.0車載器を接続する。
車両アンテナプラグ
車両5ピンコネクター
車両20ピンコネクター
オートアンテナコントロールコード(青)
ANT CONT
取り外さないでください。

他の機器との接続のしかた

リヤモニターなどと接続する場合



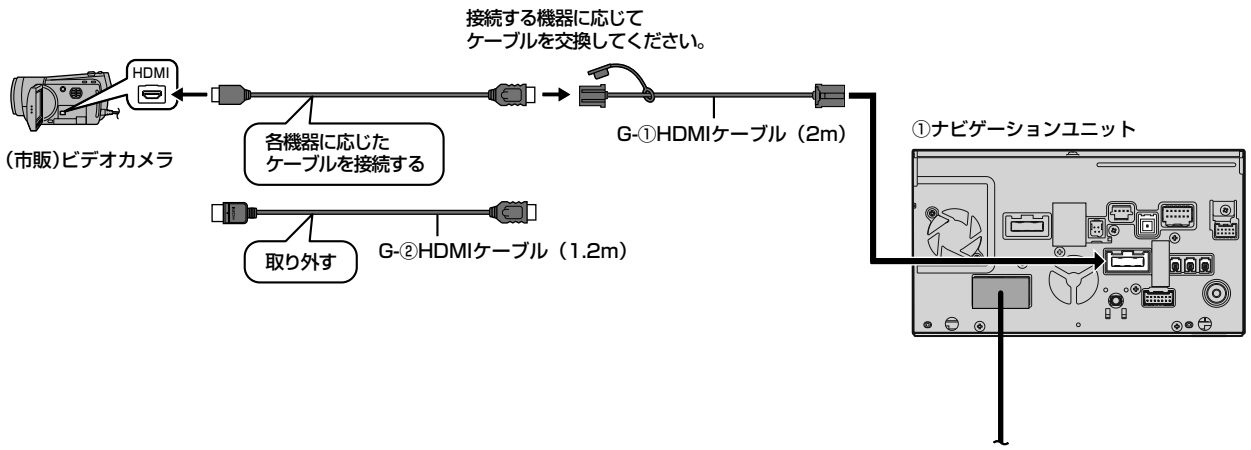
アドバイス

著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は、本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

ビデオカメラをHDMIケーブルで接続する場合

アドバイス

G-①～G-②は、別売品HDMI接続ケーブル（99000-79BR2）の同梱品です。



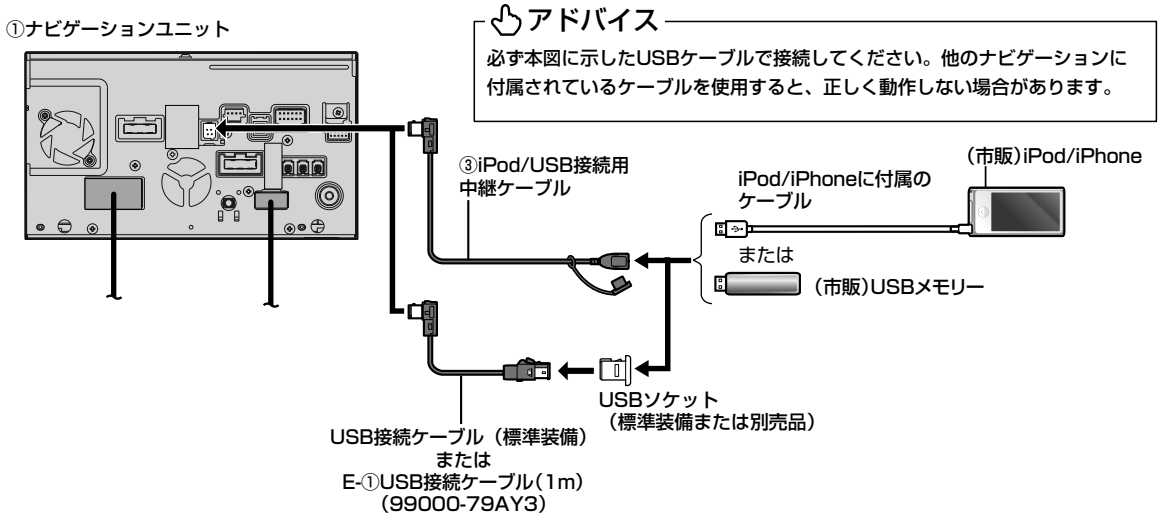
注記

- コネクターは確実に差し込んでください。
- 取り付け･取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- 運転中に動かないようにホルダーなどでしっかり固定してください。
- 車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ケーブルやコネクターが足で踏まれたり、運転の妨げにならないように、市販のクランパーやテープなどで要所を固定してください。
- 高熱部や車体の金属部、ヒーターの熱風や直射日光を避けて配線してください。
- 使用しないときは必ずコネクターにカバーやキャップをかぶせて保護してください。

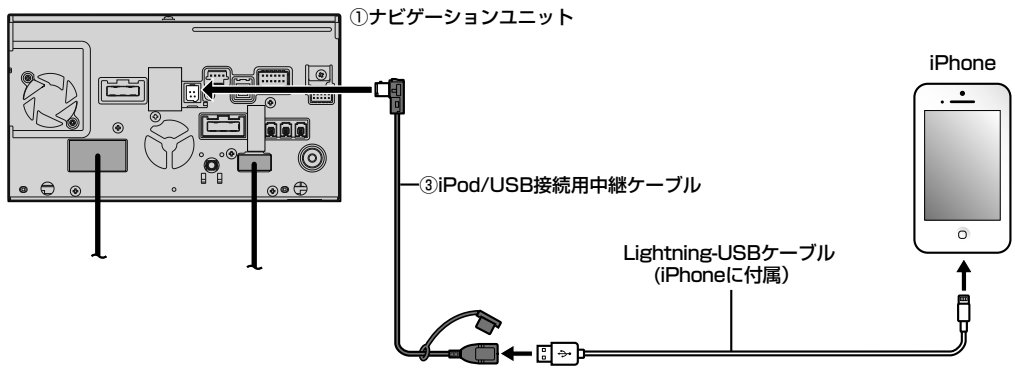
注 記

- iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してiPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodまたはiPhoneを以下のとおりに接続すると、そちらの接続が優先されるため、iPhoneで「NaviCon®」、「音声認識」を利用することはできません。
- ケーブルで接続するiPhoneをBLUETOOTH Audio機器としても登録している場合は、iPhoneを操作して音声出力先を「Dockコネクタ」に設定してください。機種やOSのバージョンによっては、音声出力先の設定を切り換えられない場合があります。

iPodミュージック／USBオーディオを再生する場合

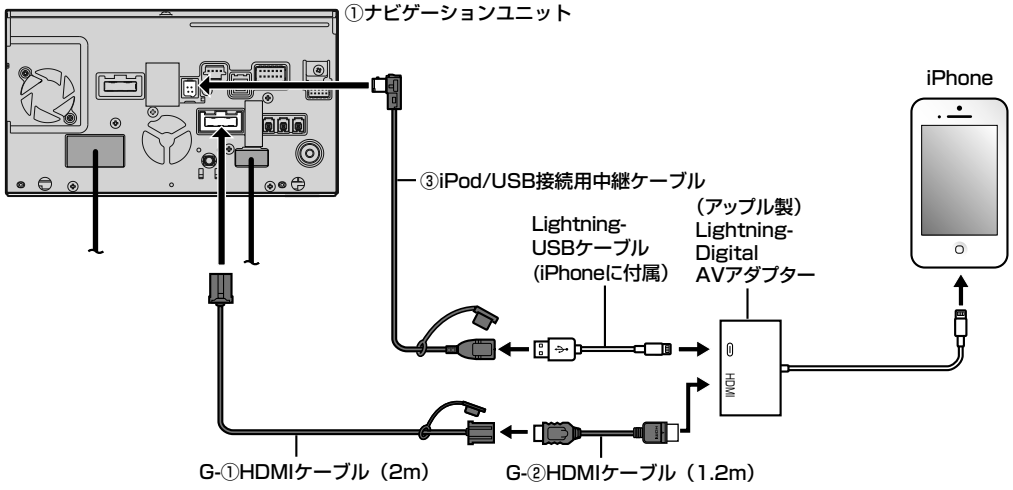


iPhoneを接続する場合



アドバイス

G-①～G-②は、別売品HDMI接続ケーブル（99000-79BR2）の同梱品です。



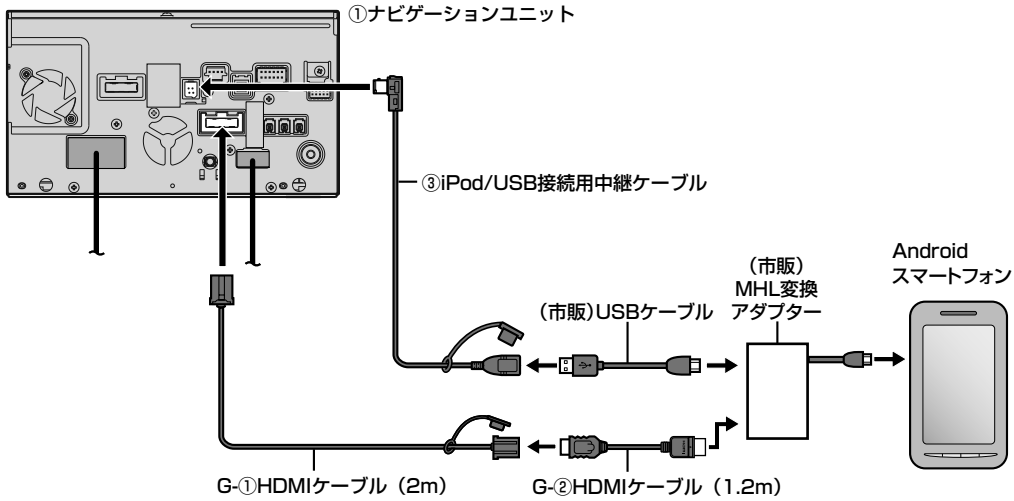
アドバイス

Lightningコネクターを持つiPhoneのみ接続できます。

Androidスマートフォンを接続する場合

アドバイス

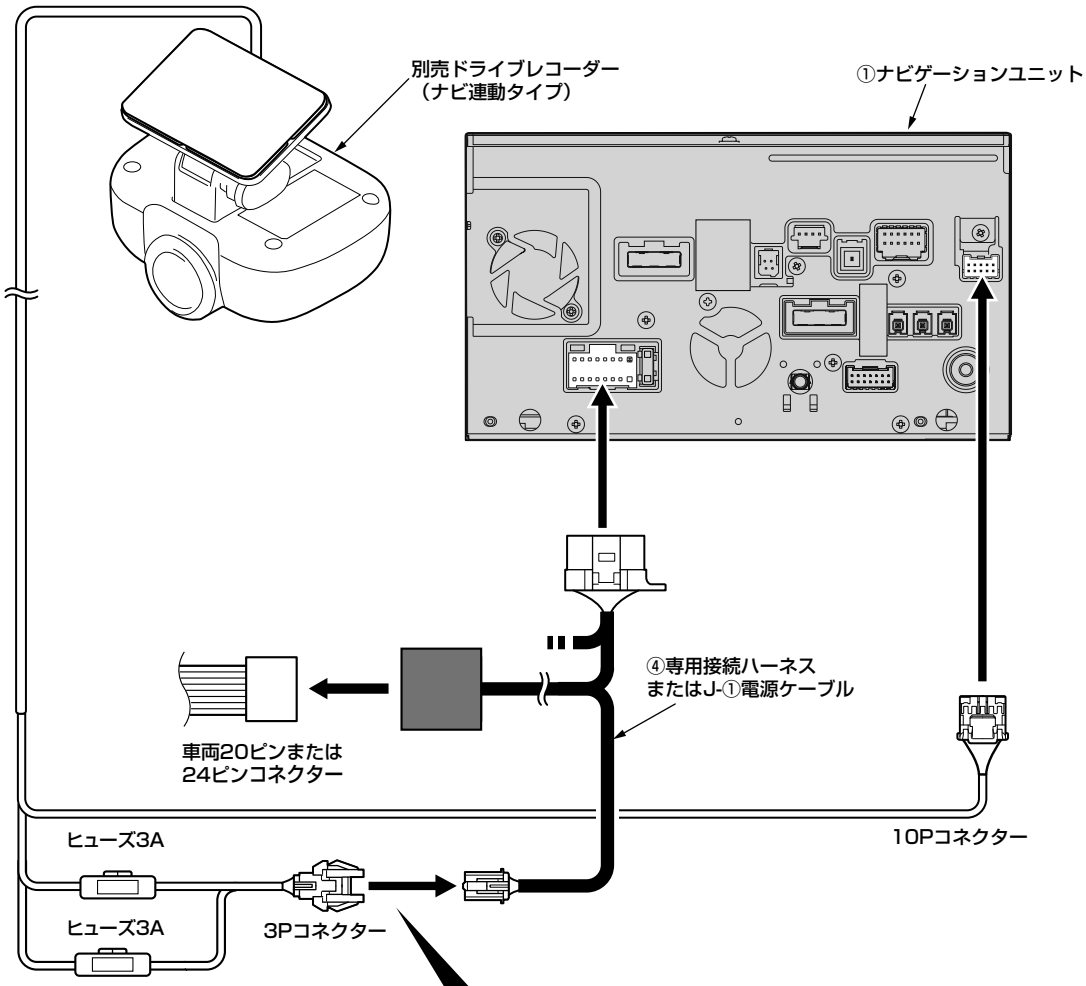
G-①～G-②は、別売品HDMI接続ケーブル（99000-79BR2）の同梱品です。



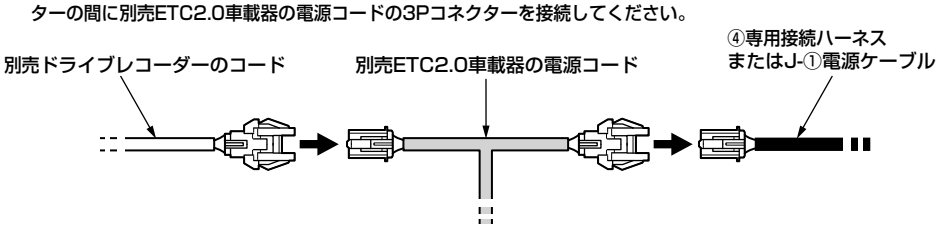
アドバイス

・接続するスマートフォンに適合したMHL変換アダプターやUSBケーブルをご使用ください。
・使用する機器やケーブル、またはその組み合わせによって正しく動作しない場合があります。

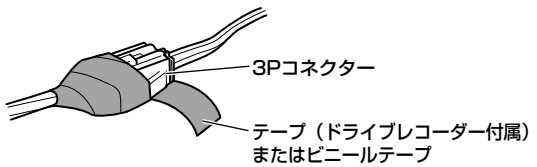
1chドライブレコーダー（ナビ連動タイプ）と接続する場合



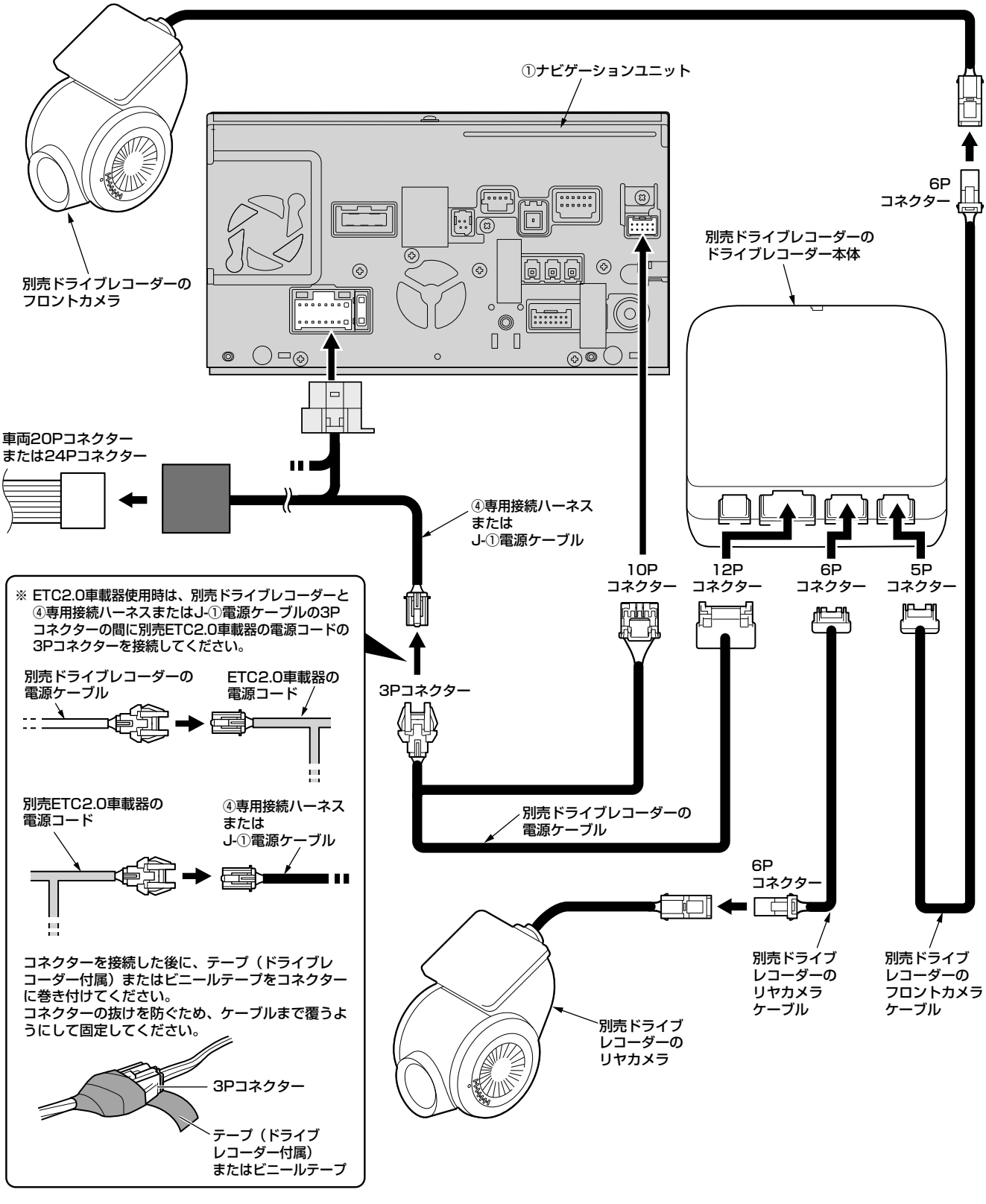
※ ETC2.0車載器使用時は、別売ドライブレコーダーと④専用接続ハーネスまたはJ-①電源ケーブルの3Pコネクターの間に別売ETC2.0車載器の電源コードの3Pコネクターを接続してください。



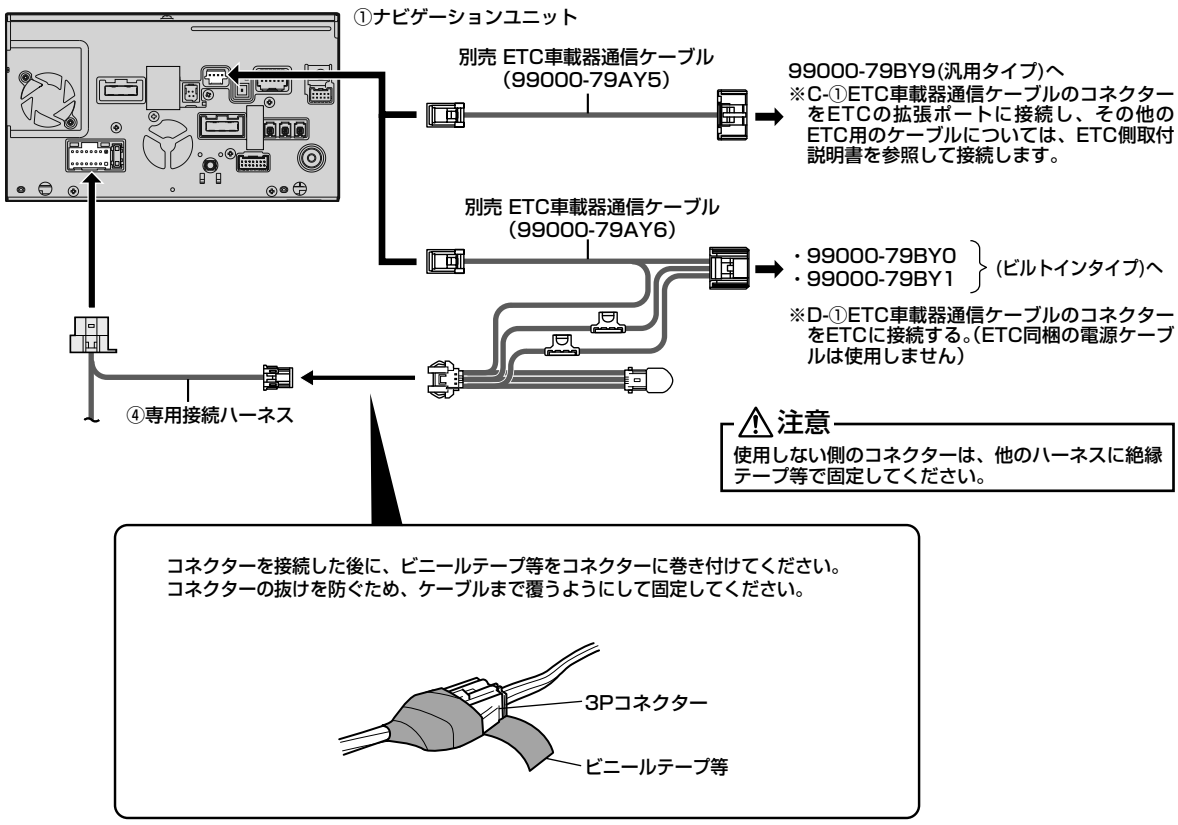
コネクターを接続した後に、テープ（ドライブレコーダー付属）またはビニールテープをコネクターに巻き付けてください。
コネクターの抜けを防ぐため、ケーブルまで覆うようにして固定してください。



2chドライブレコーダー（ナビ連動タイプ）と接続する場合

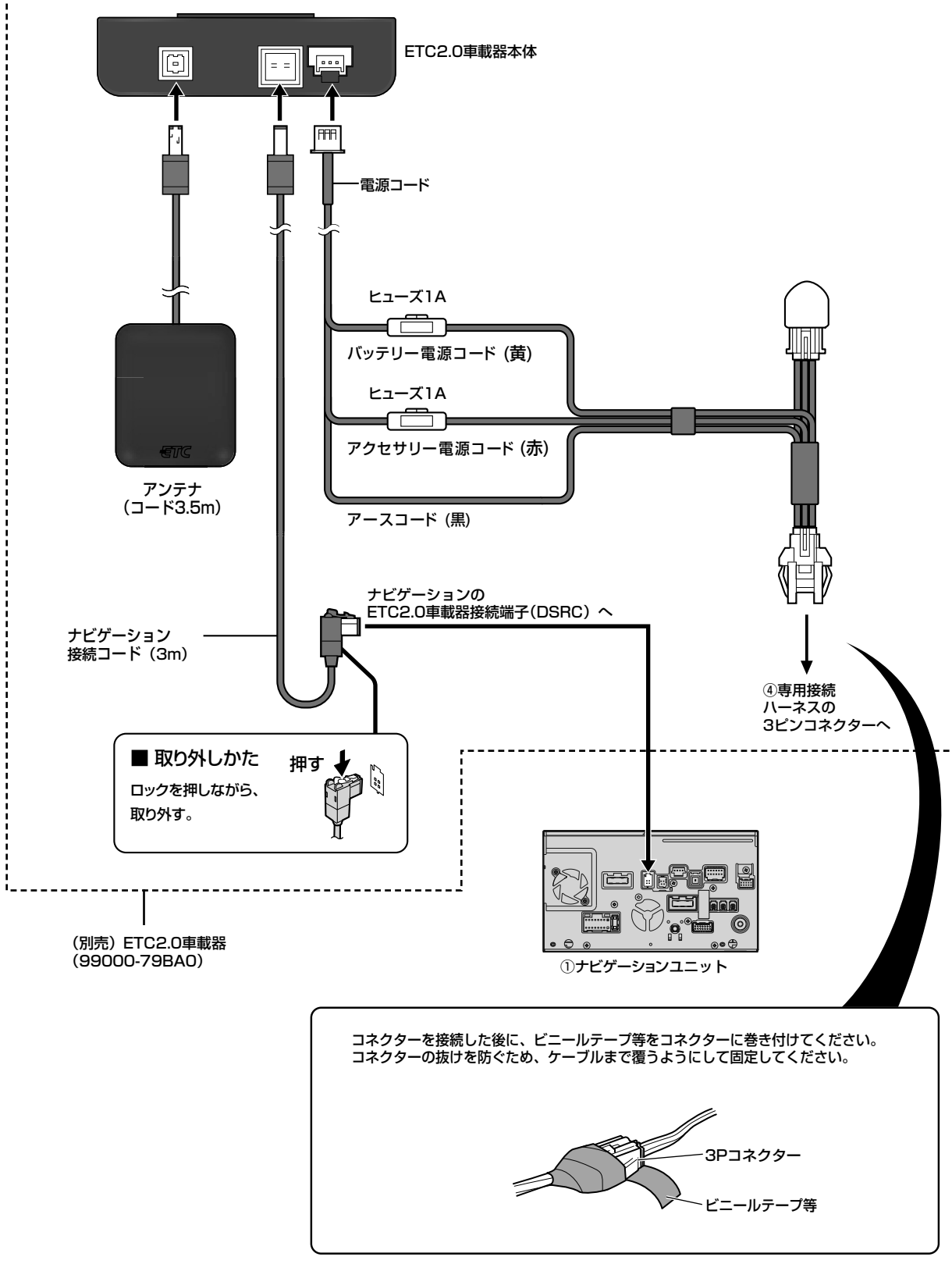


ETC車載器通信ケーブルと接続する場合



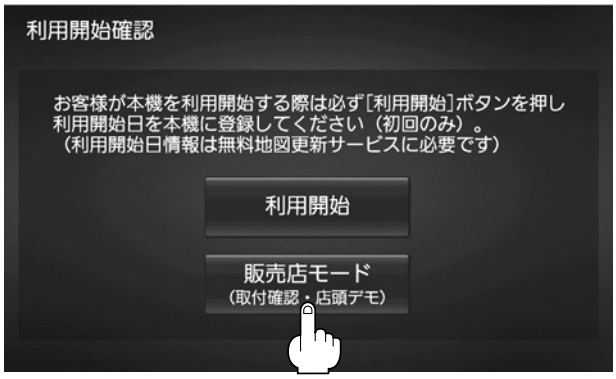
コネクターを接続した後に、ビニールテープ等をコネクターに巻き付けてください。
コネクターの抜けを防ぐため、ケーブルまで覆うようにして固定してください。

ETC2.0車載器を接続する場合



接続確認のしかた

接続後、初めてナビゲーションを起動したときは、利用開始確認画面が表示されます。
下記操作を行い、取付確認をしてください。



(1) 車のエンジンをかけます。(ACCをONにする。)

- 本機の電源が入り、利用開始確認画面が表示されます。

(2) **販売店モード（取付確認・店頭デモ）**をタッチします。

注記

利用開始ボタンは絶対に押さないでください。
お客様が本機を利用開始するためのボタンです。取付確認のみの場合は絶対に押さないでください。(以降同様)

- 安全上のご注意表示後に現在地画面(自車位置)が表示されます

(3) 車種・オプション設定により、車両信号設定およびカメラ設定の変更が必要な場合があります。(「車両信号設定およびカメラ設定のしかた」参照)

本手順を実施しないで車両を走行させると「車両信号設定、カメラ設定に誤りの可能性が有ります。…」のアラート画面が表示される場合があります。

(4) 見晴らしの良い場所で、GPSの受信状態を確認してください。

- GPSを受信すると、方位マーク(N F)が黄色に変わります。



アドバイス

しばらくたっても自車位置が表示されないときは、GPS情報から受信状態を確認してください。(「ツートップメニュー」画面から、情報・設定→情報→GPS情報の順にタッチするとGPS情報を確認することができます。)

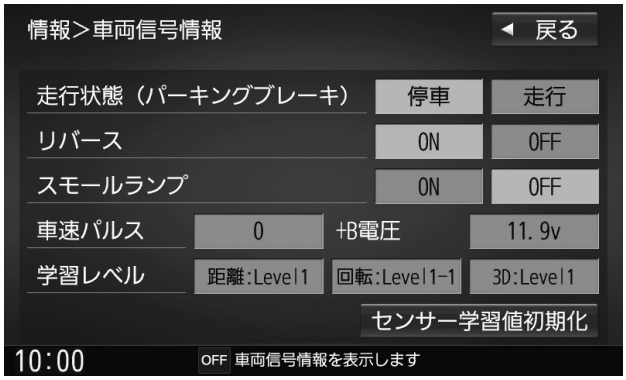






(5) **MENU**ボタンを押し、「ツートップメニュー」画面を表示させます。

(6) 画面から**情報・設定**→**情報**→**車両信号情報**の順にタッチします。



(7) 車両信号情報を確認します。

パーキング ブレーキ	パーキングブレーキを引くと「停車」に、解除すると「走行」に変わりますか？
リバース	シフトレバーをリバース（R）に入れると「ON」、解除すると「OFF」に変わりますか？
スモールランプ	車のスモールランプを点灯させると「ON」、消灯させると「OFF」に変わりますか？
+B 電圧	バッテリーの電圧が表示されます。 12V（11V ～ 16V）になっていますか？

(8) **センサー学習値初期化**ボタンをタッチし、車速パルスと学習レベルを初期化します。

初期化後は、車のエンジンを止め(ACC OFF)、約10秒以上過ぎてから再度電源を入れてください。

(9) 現在地画面を表示させ、車両を少し移動させたあと、車速パルスを確認します。

車速パルス	走行後数字が変化していますか？	リセットすると「0」になります。

(10)学習レベルを確認します。

アドバイス

手順（10)、(11）は、60分以上の走行が必要なため、お客様にご確認いただくよう依頼してください。

(11)現在地画面を表示させ、見晴らしの良い道路をしばらく（60分以上）走行したあと、各項目を確認します。

学習レベル	走行後、数字が変化していますか？ ・距離： Level1 ～ Level5 ・回転： Level1-1 ～ Level5-5 ・3D ： Level1 ～ Level5

アドバイス

- **次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。**
  - ・渋滞、停車を頻繁に繰り返す　・右左折が多い
  - ・右左折が極端に少ない　・GPS信号を受信しにくい
- **次の場合にもセンサー学習値初期化をしてください。**
  - ・別の車に本機を載せかえた　・タイヤを交換した
  - ・タイヤをローテーションした
- **速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。**
- **「車速信号が検出できません」と表示された場合は、④専用接続ハーネスの車速信号コードの接続を確認してください。**





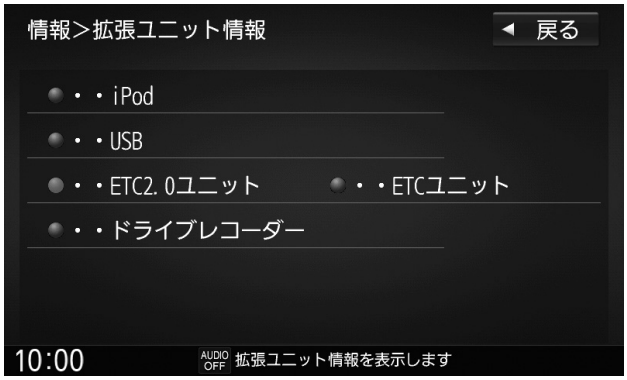


(12)「ツートップメニュー」画面から

情報・設定→**情報**→**拡張ユニット情報**の順にタッチします。

アドバイス

手順（12)、(13）は、別売品や市販品を接続した場合に行ってください。



(13)拡張ユニット情報を確認します。

iPod	市販の iPod を接続している場合、ON 表示になっていますか？
USB	市販の USB メモリーを接続している場合、ON 表示になっていますか？
ETC2.0 ユニット	別売の ETC2.0 車載器を接続している場合、ON 表示になっていますか？
ETC ユニット	別売の ETC 車載器を接続している場合、ON 表示になっていますか？
ドライブレコーダー	別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ）を接続している場合、ON 表示になっていますか？

アドバイス

- **iPod とUSBメモリーは、同時には接続できません。**
- **ETC2.0ユニットとETCユニットは、同時には接続できません。**

車種設定のしかた

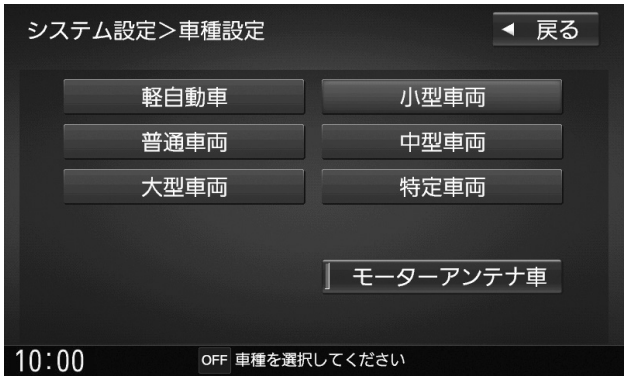






(1)「ツートップメニュー」画面から
情報・設定→**システム設定**→**その他設定**の順にタッチします。





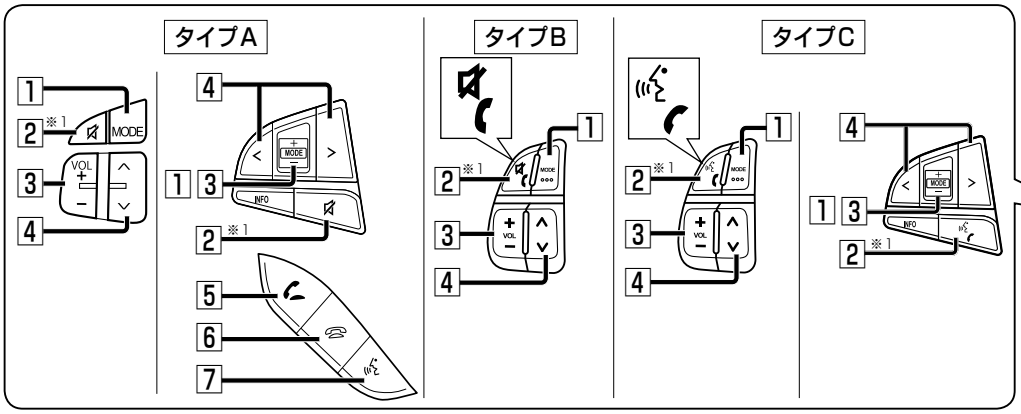
(2) **車種設定**をタッチし、下記の項目を設定します。

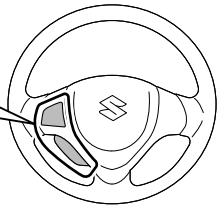
アドバイス

大型車両等概当しない項目があります。

車両情報		モーターアンテナ車
車種	**軽自動車** **小型車両** **普通車両** **中型車両** **大型車両** **特定車両** [お買い上げ時の設定：小型車両]	**モーターアンテナ車**を選ぶごとに、ON/OFF が切り換わります。 [お買い上げ時の設定：OFF] OFF に設定してください。（インジケーター消灯）

ステアリングスイッチ設定のしかた





● イラストは機能説明用です。
スイッチの配置や形状は、車両により異なります。

※1 図柄に合わせてステアリングスイッチ設定を行ってください。お買い上げ時は、「タイプB」に設定されています。







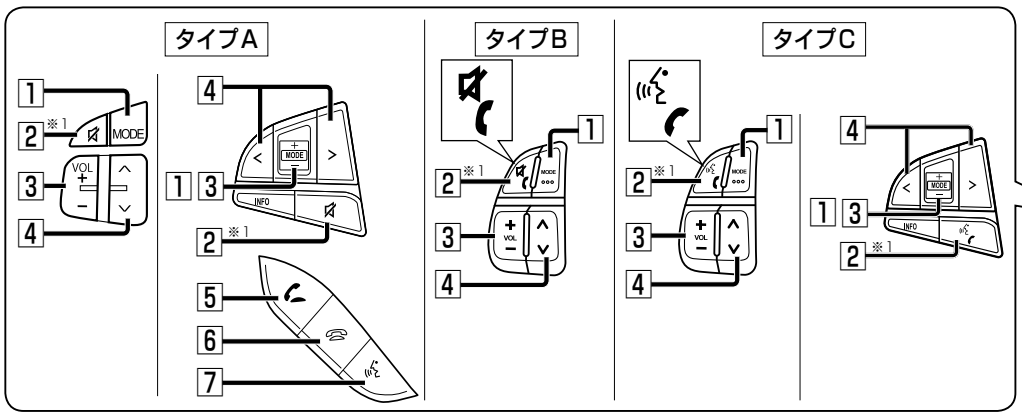
(1)「ツートップメニュー」画面から
情報・設定 → **システム設定** → **ステアリングスイッチ** の順にタッチします。



(2) 車両のステアリングスイッチと同じ図柄を選びます。

ステアリングスイッチの操作について

車両に純正ステアリングスイッチが装備されている場合には、下記のオーディオ操作ができます。



● イラストは機能説明用です。スイッチの配置や形状は、車両により異なります。

※1 図柄に合わせてステアリングスイッチ設定を行ってください。お買い上げ時は、「タイプB」に設定されています。

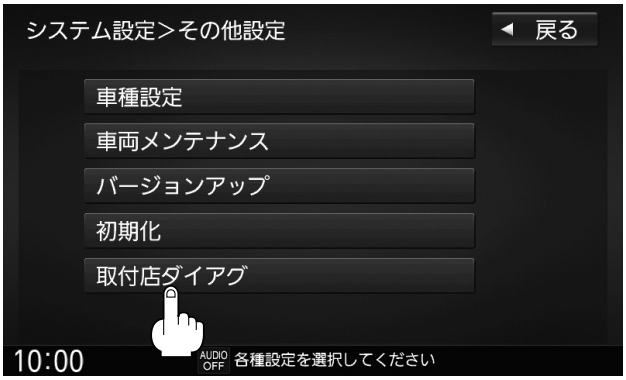
1	**MODE（モード）**	● 押すごとにオーディオモードが切り換わります。 ● オーディオ OFF 時は MEMORY MUSIC に切り換わります。 ● 交通情報時は、TV に切り換わります。 ● ステアリングスイッチで交通情報に切り換えることはできません。 ※2 ※3 MEMORY MUSIC ← BLUETOOTH Audio ※6 ↓ ↑ DVD・CD ※4 iPod ※5 ↓ USB ※5 FM ↑ ↓ SD ※2 AM ↑ ↓ VTR TV → HDMI ● 音声認識を起動する（1 秒以上押す）	※2 SD メモリーカード挿入時のみ ※3 本機で SD メモリーカードに録音した音楽データの再生 ※4 ディスク (CD・MP3/WMA・DVD) 挿入時のみ ※5 USB メモリー、iPod 接続時のみ（同時には接続できません。） ※6 BLUETOOTH Audio 機器接続時のみ
2 ※1	タイプA	● オーディオの音声を一時的に消音する※7	
	タイプB	● オーディオの音声を一時的に消音する※7 ● 電話に出る（着信中） ● 電話を切る（通話中）（1 秒以上押す）	※7 ナビゲーションの音声案内、ハンズフリーの音声 (通話音・発 / 着信音) は、ミュートされません。
	タイプC	● 電話に出る（着信中） ● 電話を切る（通話中）（1 秒以上押す） ● 音声認識を起動する	
3	＋ －	● オーディオ / ハンズフリーの音量を調整	
4	∧ ∨ **または** < >	DVD CD MEMORY MUSIC USB SD BLUETOOTH Audio iPod	● 頭出し ● 早送り・早戻し（押し続ける）
		FM/AM	● 選局する ● シーク選局 (1 秒以上押す)
		TV	● 選局する ● 連続選局（押し続ける）
5		● 電話に出る（着信中）	
6		● 電話を切る（通話中）	
7		● 音声認識を起動する	

車両信号設定およびカメラ設定のしかた

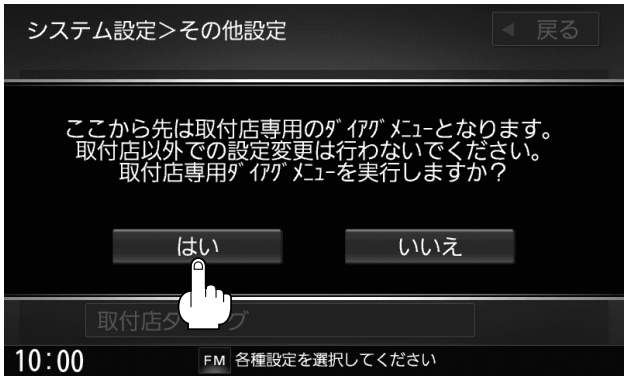




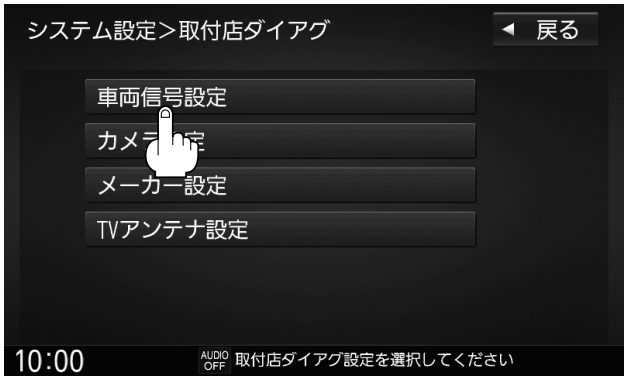




(1)「ツートップメニュー」画面から**情報・設定**
→**システム設定**→**その他設定**
→**取付店ダイアグ**の順にタッチします。

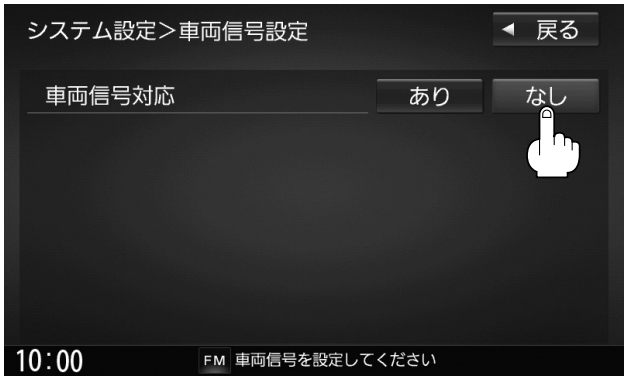


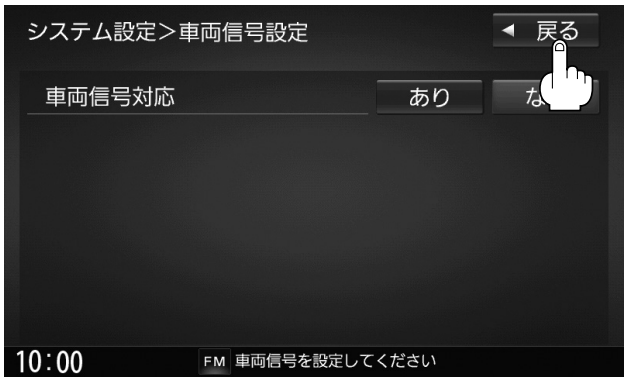
(2) **はい**をタッチして取付店ダイアグ画面を表示させます。



(3) 車両信号設定を行います。

(4) **車両信号設定**をタッチします。





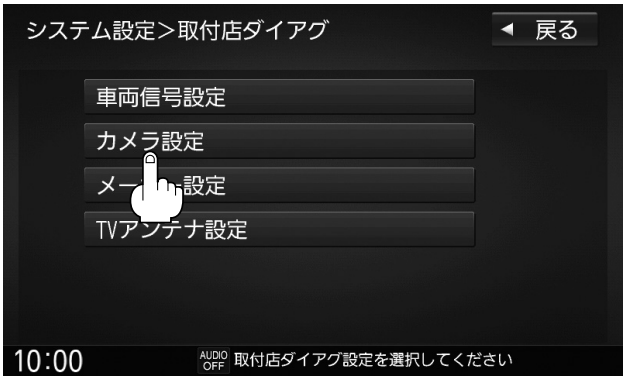
(5) 取り付ける車種に応じた設定値を下表から割り出し、**あり**、**なし**を選択後、**戻る**にタッチします。

アドバイス

お買い上げ時には「あり」に設定されています。

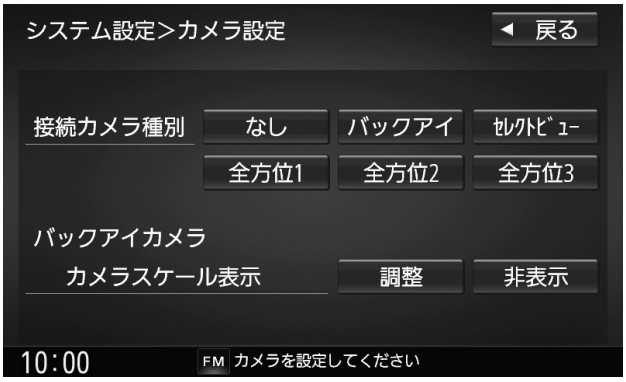
車　種	設　定　値
全方位 モニター 付き車	**あり**
全方位 モニター 無し車	**あり**

※ ソリオではこの操作は不要です。



(6) カメラ設定を行います。

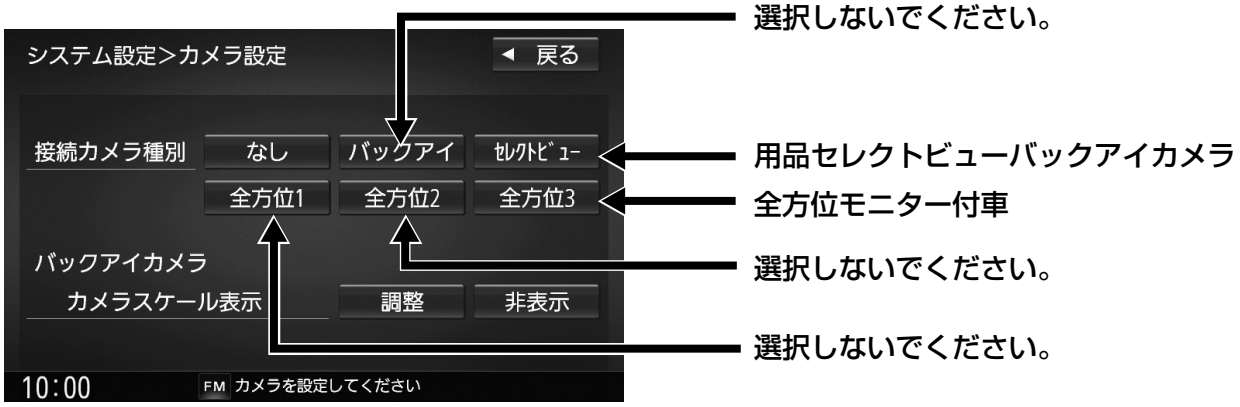
(7) **カメラ設定**をタッチします。

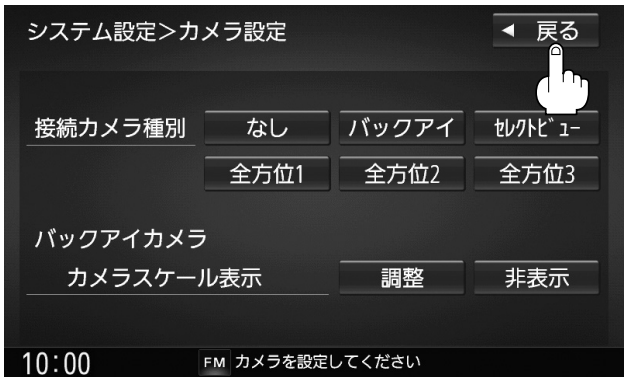


(8) カメラ設定画面から、搭載されているカメラを選びます。

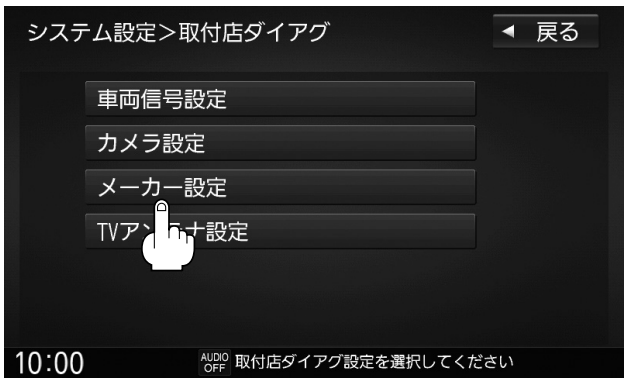
アドバイス

- **カメラ切り替えスイッチについては、カメラの取付説明書を参照してください。**

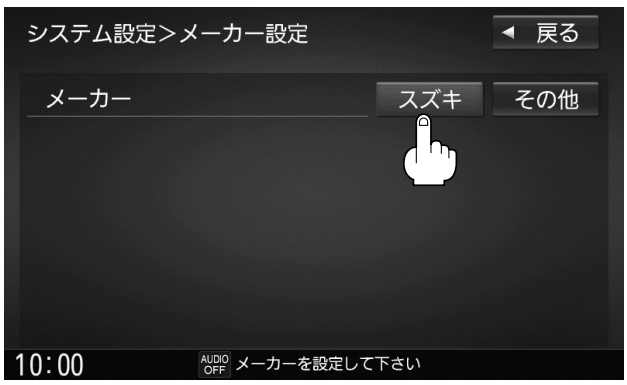




(9) **戻る**をタッチします。



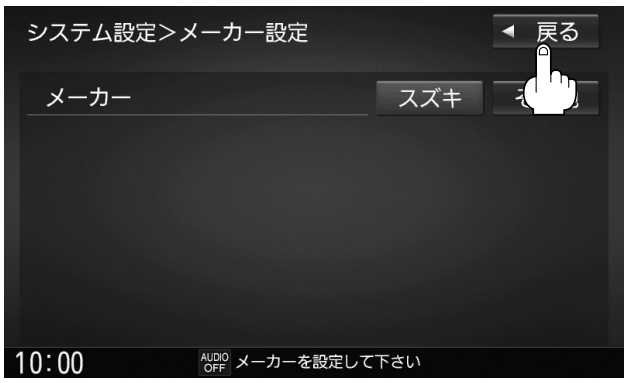
(10) メーカー設定を行います。
(11) **メーカー設定**をタッチします。



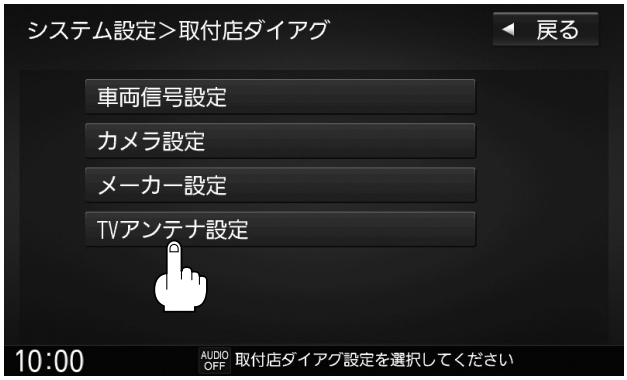
(12) **スズキ**をタッチします。

アドバイス

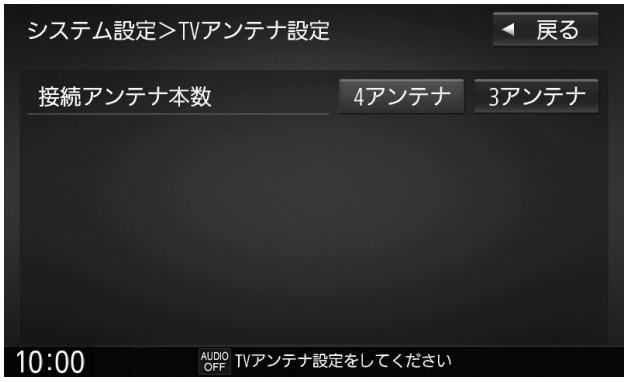
お買い上げ時は **スズキ** に設定されています。



(13) **戻る**をタッチします。

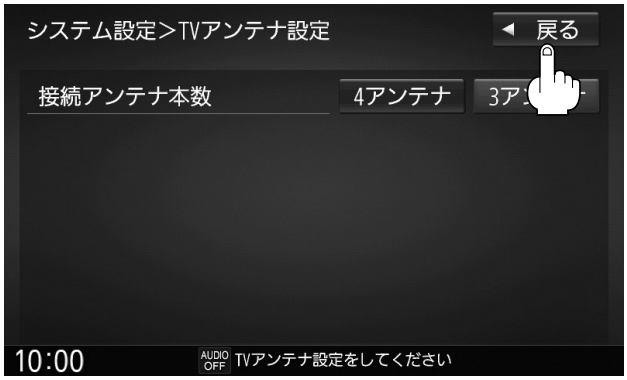


(14) TVアンテナ設定を行います。
(15) **TVアンテナ設定**をタッチします。

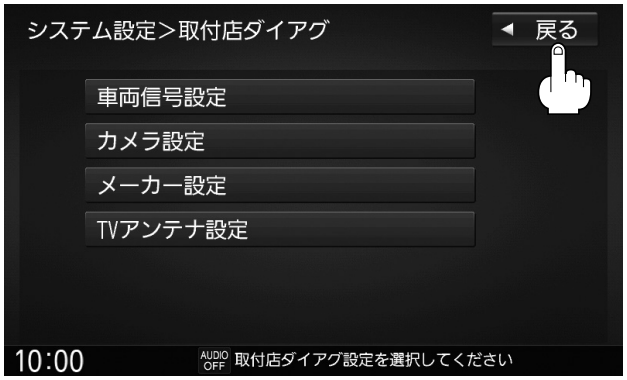


(16) 以下の何れかをタッチします。
- 全方位モニター無し車：
  4アンテナにタッチ
- 全方位モニター付き車：
  3アンテナにタッチ

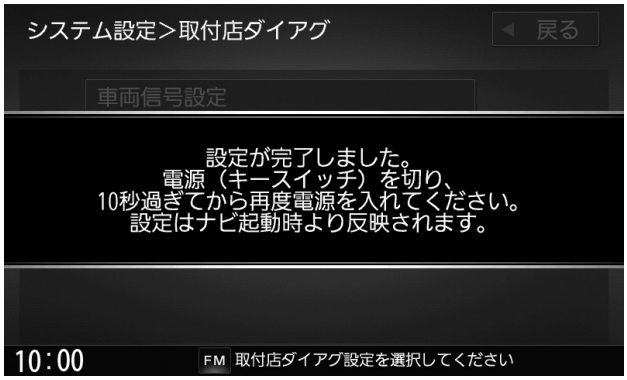
アドバイス
お買い上げ時は 4アンテナ に設定されています。



(17) **戻る**をタッチします。



(18) **戻る**をタッチします。



(19) 車両信号設定またはカメラ設定を変更した場合、一度車のエンジンを止め（ACC OFF)、約10秒以上過ぎてから再度電源を入れてください。

アドバイス

車両信号設定またはカメラ設定をお買い上げ時の状態から変更しなかった場合は、再起動の必要がありませんので、左図の画面は表示されません。

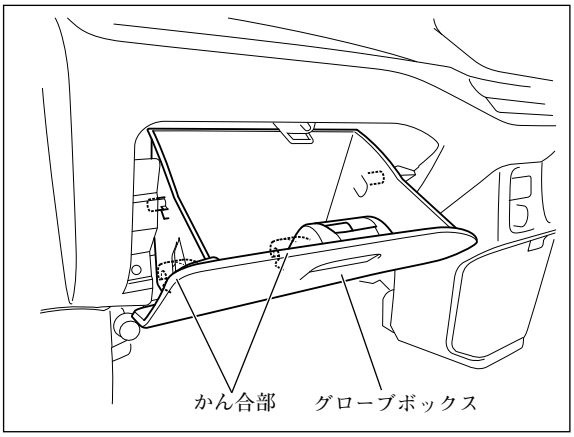
取付要領

取付作業

ソリオの場合

●車両部品の取り外し方法

1



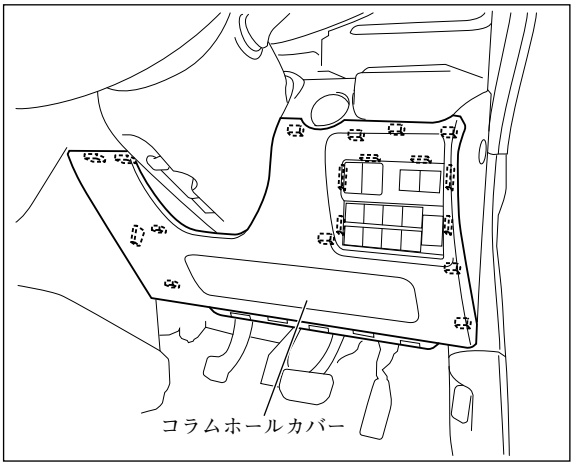
注 記

取り外したスクリュー、ボルトおよびクリップ等は再使用します。紛失しないでください。

(1) フロントピラーインナートリム左右を取り外してください。(全車共通「車両部品の取り外し方法」参照)

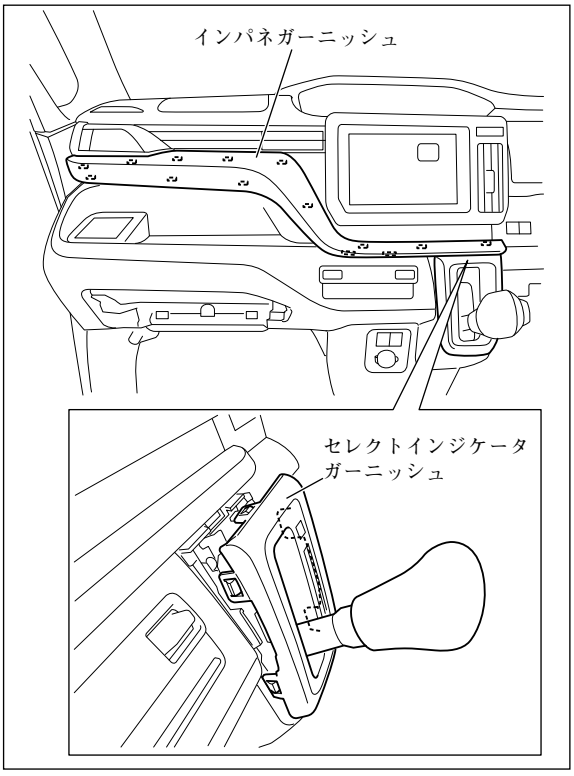
(2) グローブボックスを取り外してください。

2



コラムホールカバーを取り外してください。
このとき、データリンクコネクターを外してください。

3



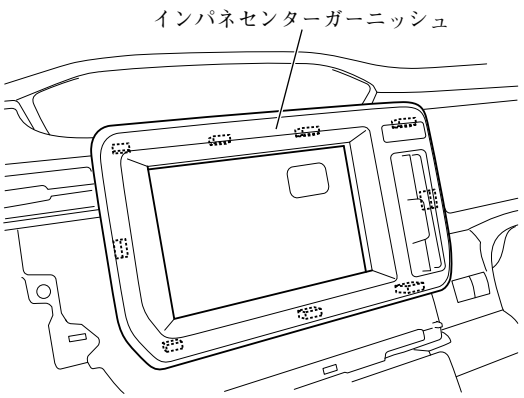
注 記

シフトレバーを一番下げた状態で作業を行ってください。シフトレバーに傷が付くおそれがあります。

(1) セレクトインジケータガーニッシュの上側を浮かせてください。

(2) インパネガーニッシュを取り外してください。

4



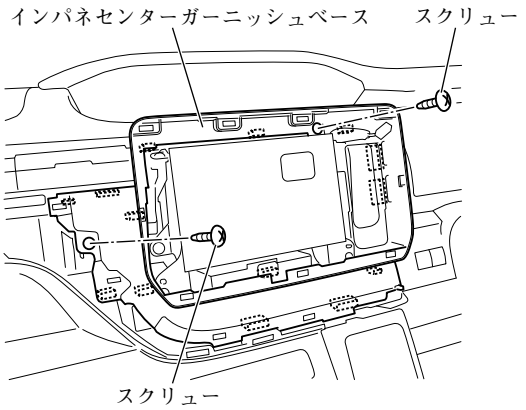
※図は例で当該車種と一部異なることがありますが、同様に作業を行ってください。

インパネセンターガーニッシュを取り外してください。
このとき、ハザードスイッチコネクターの接続を外してください。

注記

復元する際は、エアコンダクトの先端がエアコンルーバーに確実に挿さるよう慎重に作業してください。

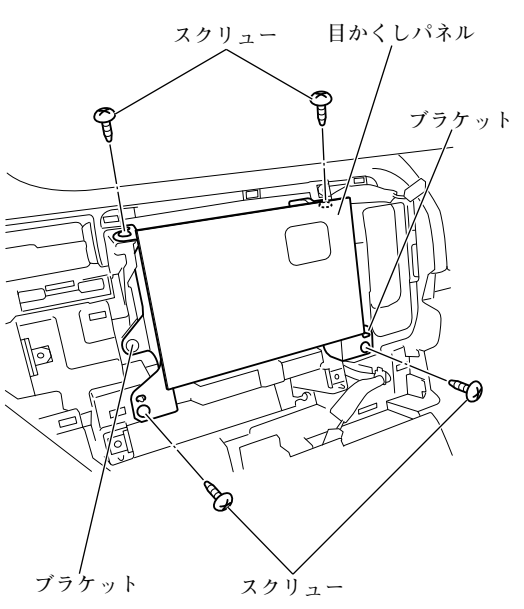
5



※図は例で当該車種と一部異なることがありますが、同様に作業を行ってください。

スクリュー（2本）を外し、インパネセンターガーニッシュベースを取り外してください。

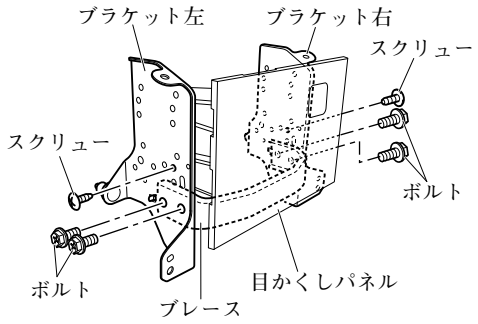
6



※図は例で当該車種と一部異なることがありますが、同様に作業を行ってください。

スクリュー（4本）を外し、ブラケットを目かくしパネルと共に取り外してください。
このとき、オーディオ用コネクターおよびアンテナ用コネクター等の接続を外してください。（全車共通「車両部品の取り外し方法」参照）

7



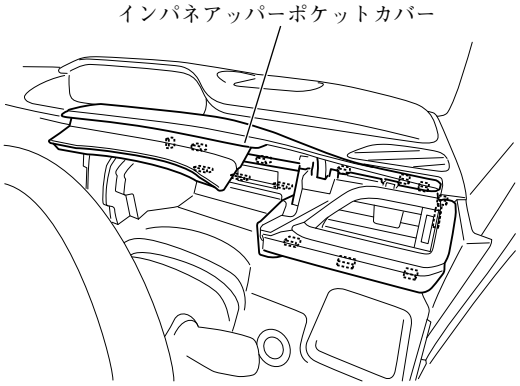
※図は例で当該車種と一部異なることがありますが、同様に作業を行ってください。

スクリュー（左右各1本）とボルト（左右各2本）を外し、ブラケットを目かくしパネルおよびブレースから取り外してください。

アドバイス

ブレースおよびボルトは、再利用しません。

8

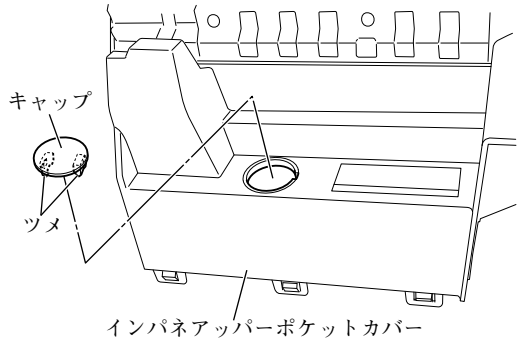


アドバイス

別売品USBケーブル（ソケット接続用）を取り付ける場合のみ8で示す部品を取り外してください。

インパネアッパーポケットカバーを取り外してください。

9

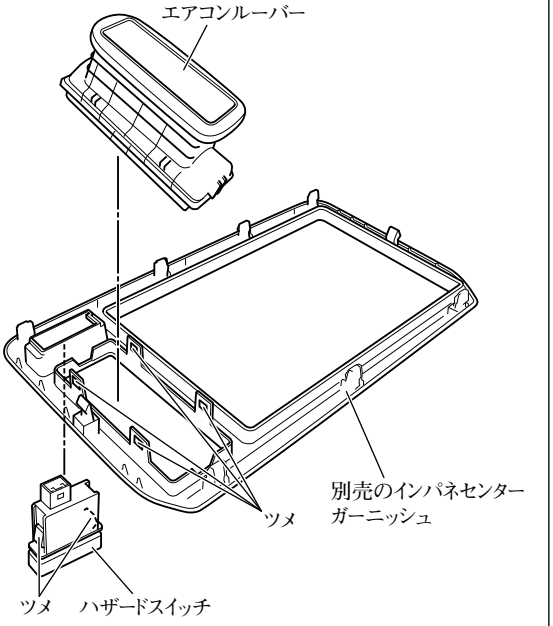


アドバイス

別売品USBケーブル（ソケット接続用）を取り付ける場合のみ9で示す部品を取り外してください。

キャップを、ツメ（2箇所）を縮めて取り外してください。

10



(1) ツメを外して、エアコンルーバーを取り外してください。
(2) ツメを押して、ハザードスイッチを取り外してください。

注記

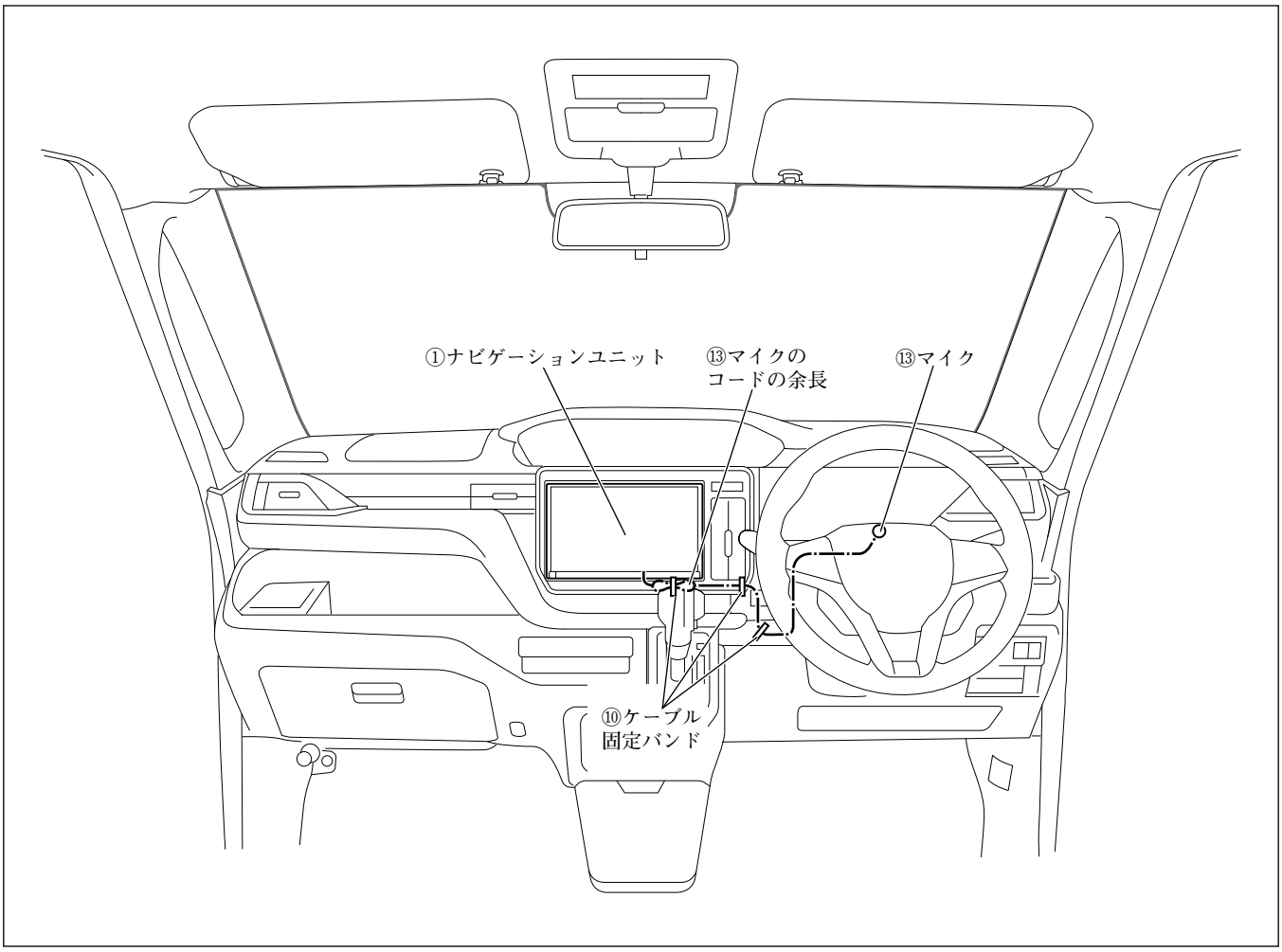
ツメを破損させないように慎重に作業を行ってください。

(3) 取り外したエアコンルーバーおよびハザードスイッチを別売のインパネセンターガーニッシュに取り付けてください。

アドバイス

別売のインパネセンターガーニッシュが必要です。

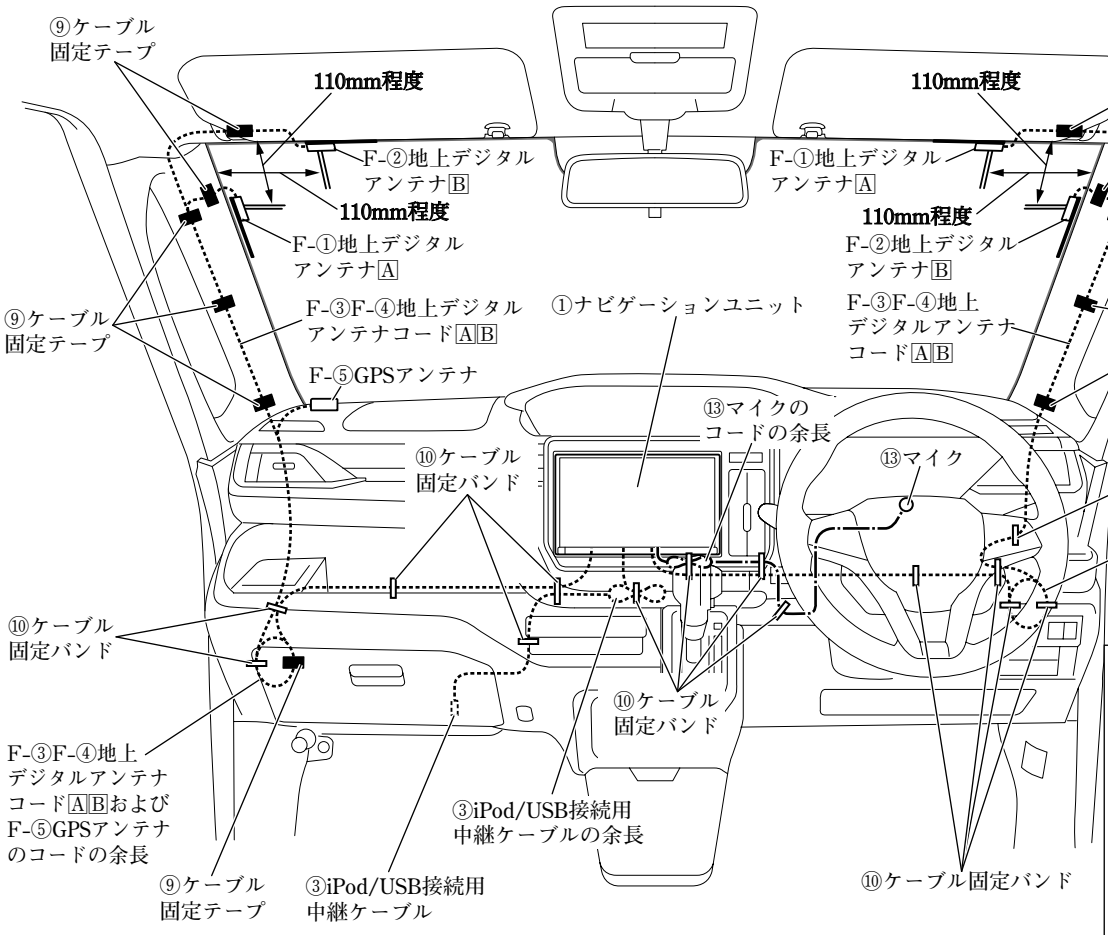
●取付概要（全方位モニター付き車）



●取付概要（全方位モニター無し車）

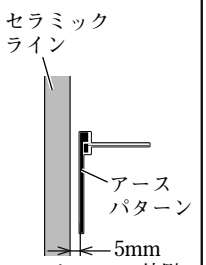
アドバイス

F-①～F-⑤は、別売品アンテナセットの同梱品です。



※⑨ケーブル固定テープは、25×40mmにカットして使用してください。なお、使用する場所に応じて25×80mmにカットして使用してください。

**地上デジタル
アンテナ貼付位置**



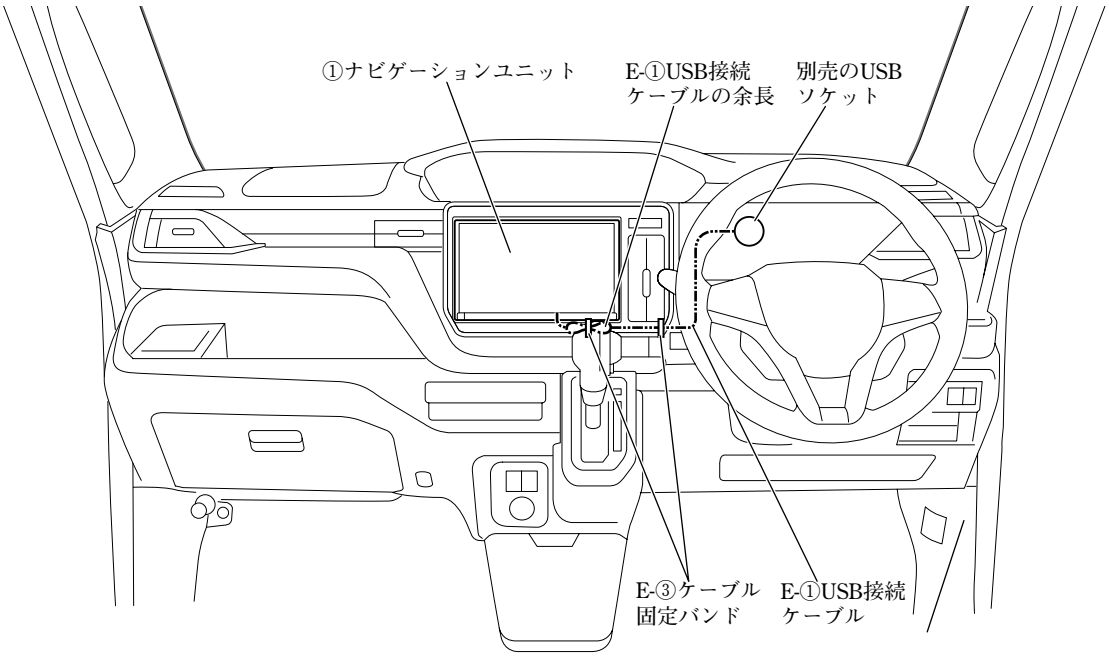
アースパターンの外側の端をセラミックラインの端から5mm離す

※図は車両左側を示しています。右側は対称となります。

●取付概要（別売品1）

アドバイス

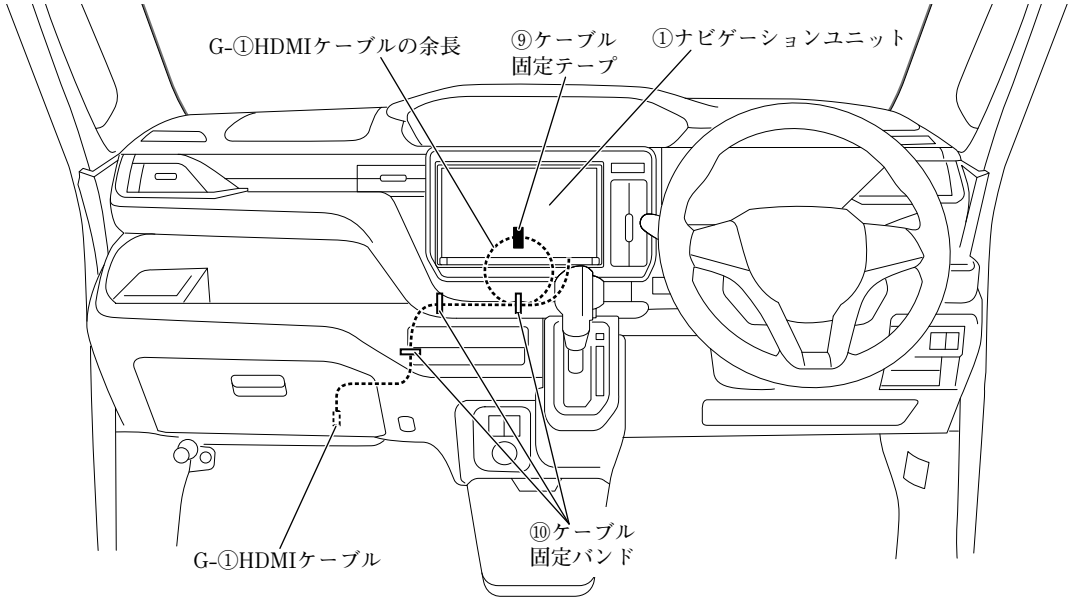
E-①～E-③は、別売品USBケーブル（ソケット接続用）の同梱品です。



●取付概要（別売品2）

アドバイス

- 本項目は、別売品HDMI接続ケーブルを別売品USBケーブル（ソケット接続用）と共着しない場合の取り付け方を示しています。
- G-①は、別売品HDMI接続ケーブルの同梱品です。

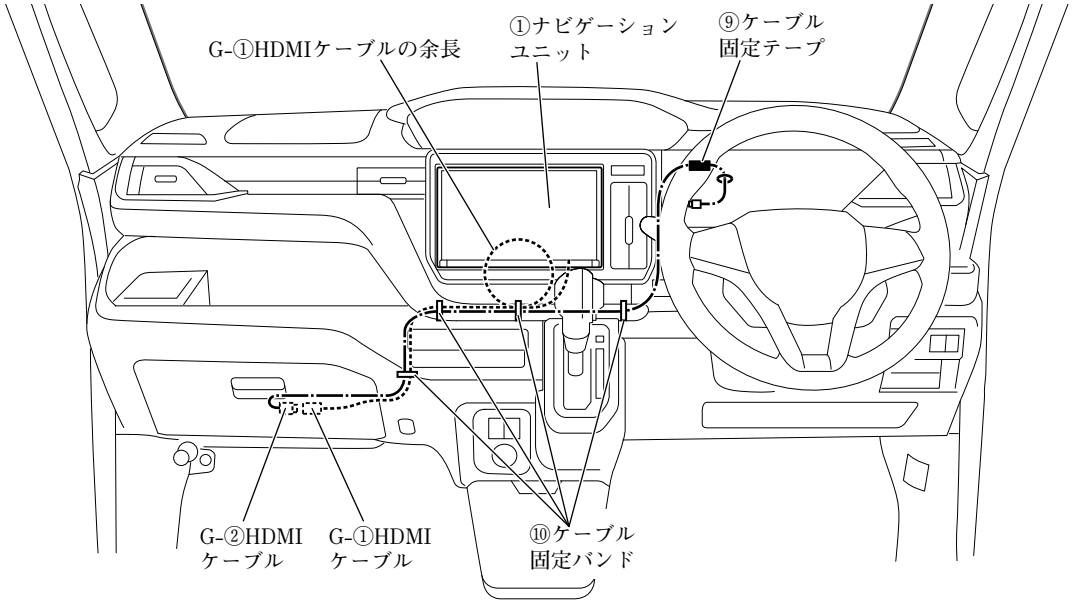


※⑨ケーブル固定テープは、25×40mmにカットして使用してください。なお、使用する場所に応じて25×80mmにカットして使用してください。

●取付概要（別売品3）

アドバイス

- 本項目は、別売品HDMI接続ケーブルを別売品USBケーブル（ソケット接続用）と共着する場合の取り付け方を示しています。
- G-①、G-②は、別売品HDMI接続ケーブルの同梱品です。

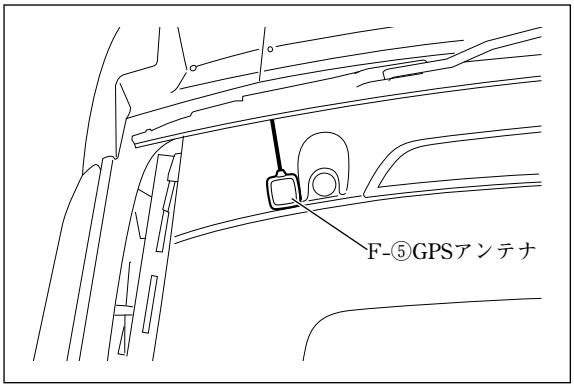


※⑨ケーブル固定テープは、25×40mmにカットして使用してください。なお、使用する場所に応じて25×80mmにカットして使用してください。

●GPSアンテナの取付方法（全方位モニター無し車）

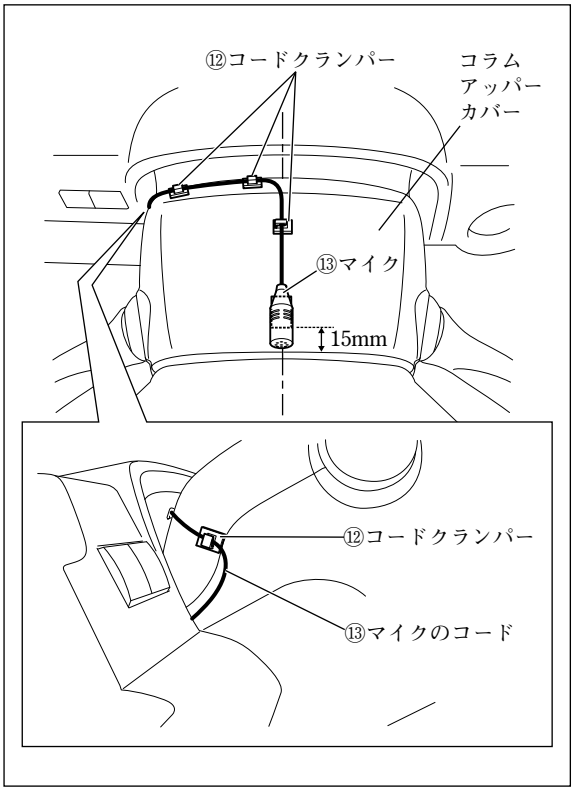
アドバイス

F-⑤は、別売品アンテナセットの同梱品です。



F-⑤GPSアンテナは、左図位置に取り付けてください。

●マイクの取付方法（全車）



⑬マイクおよび⑫コードクランパーは、左図位置に取り付けてください。

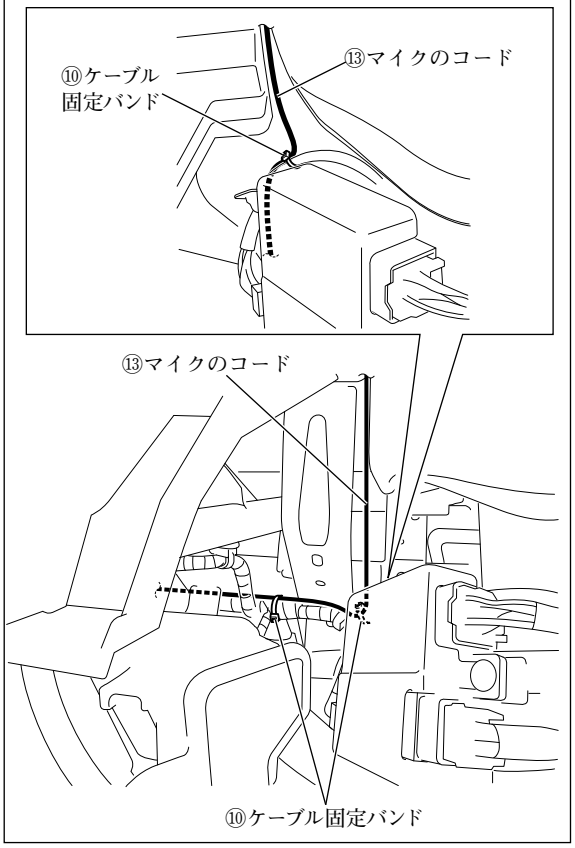
アドバイス

配線のしかたは、68ページを参照してください。

●配線のしかた（全方位モニター付き車）

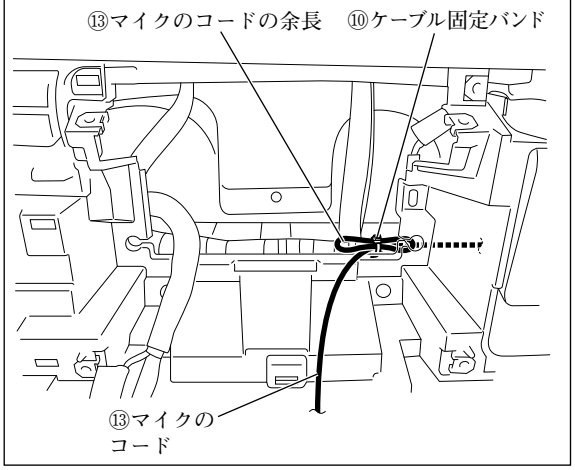
1

運転席足元左上



(1) ⑬マイクのコードは、図に示す箇所で固定してください。

ナビゲーション取付部



(2) ⑬マイクのコードの余長は、図に示す箇所で固定してください。

⚠警告

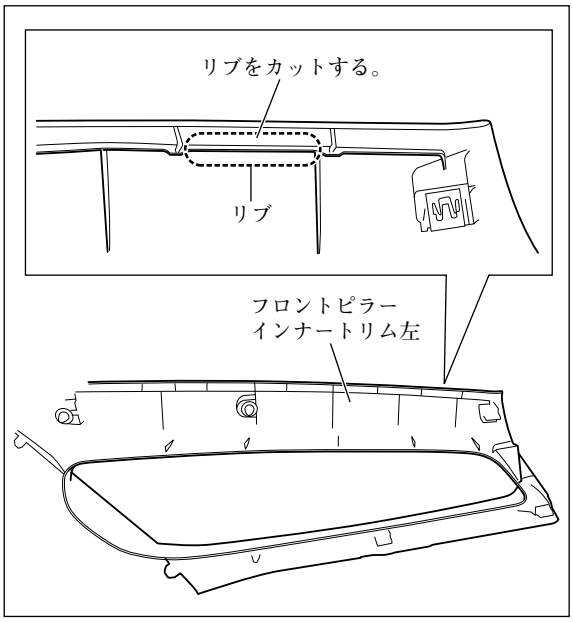
取付概要を参照し、ステアリング操作やチルト機構などの可動時に⑬マイクのコードが突っ張ったり、かみ込んだりしないことを確認して、⑩ケーブル固定バンドで車両ハーネスなどに固定してください。コードがステアリング機構などにかみ込んだり、巻きついたりすると、交通事故の原因となります。

●配線のしかた（全方位モニター無し車）

アドバイス

F-①～F-⑤は、別売品アンテナセットの同梱品です。

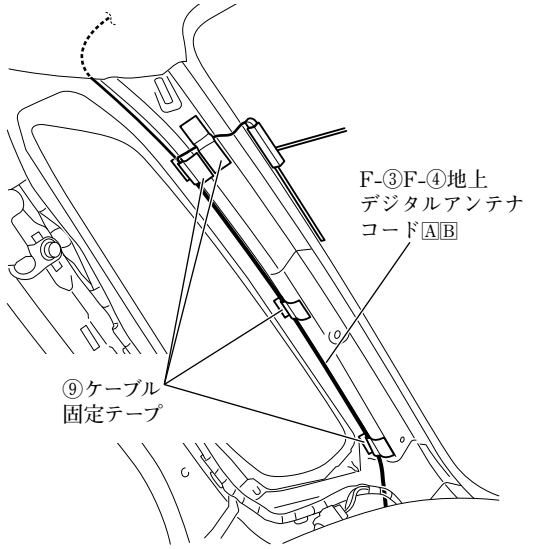
1



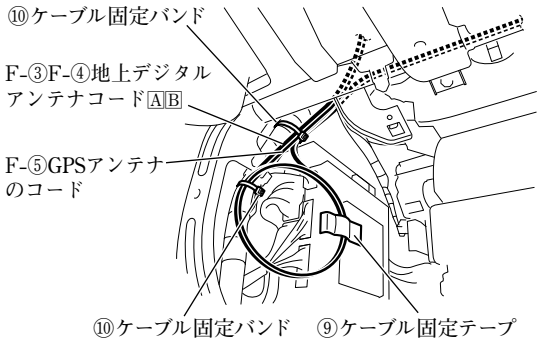
配線を保護するため、フロントピラーインナートリム左右の図示箇所のリブをカットをしてください。

2

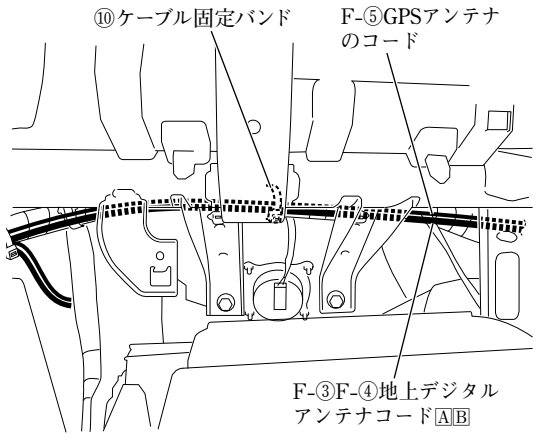
フロントピラー左

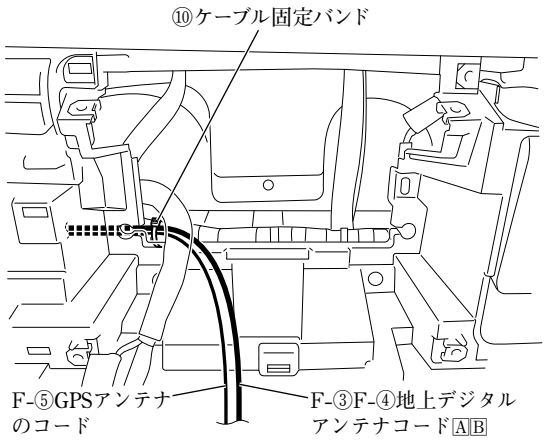


グローブボックス取付部左



グローブボックス取付部上





(1) 車両左側用のF-③F-④地上デジタルアンテナコードAおよびF-⑤GPSアンテナのコードは、図に示す箇所で固定してください。

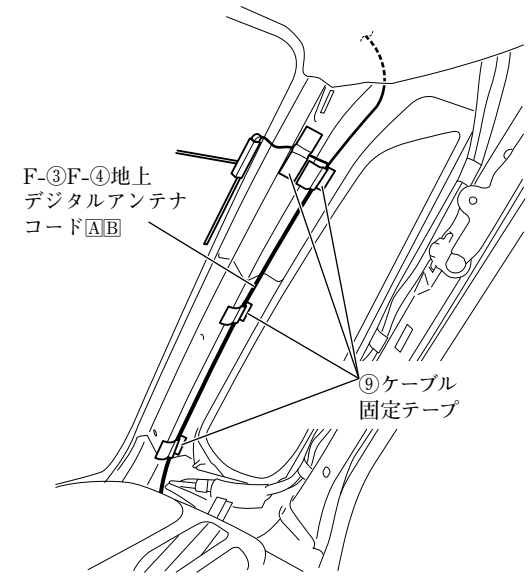
アドバイス

F-⑤GPSアンテナのコードは、車両左側のF-③F-④地上デジタルアンテナコードAと共に固定してください。

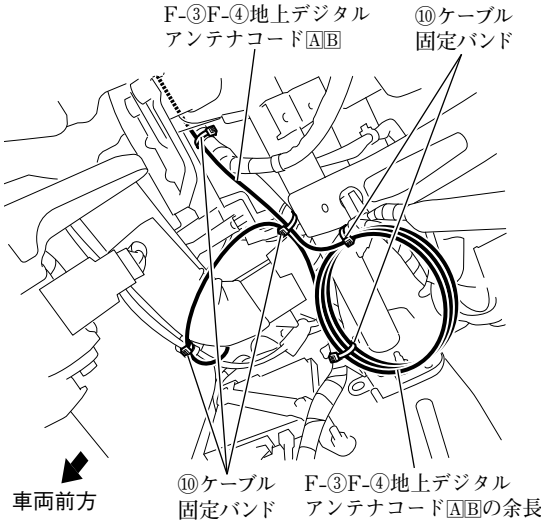
(2) 車両左側用のF-③F-④地上デジタルアンテナコードAおよびF-⑤GPSアンテナのコードの余長は、図に示す箇所で固定してください。

3

フロントピラー右



運転席足元右上

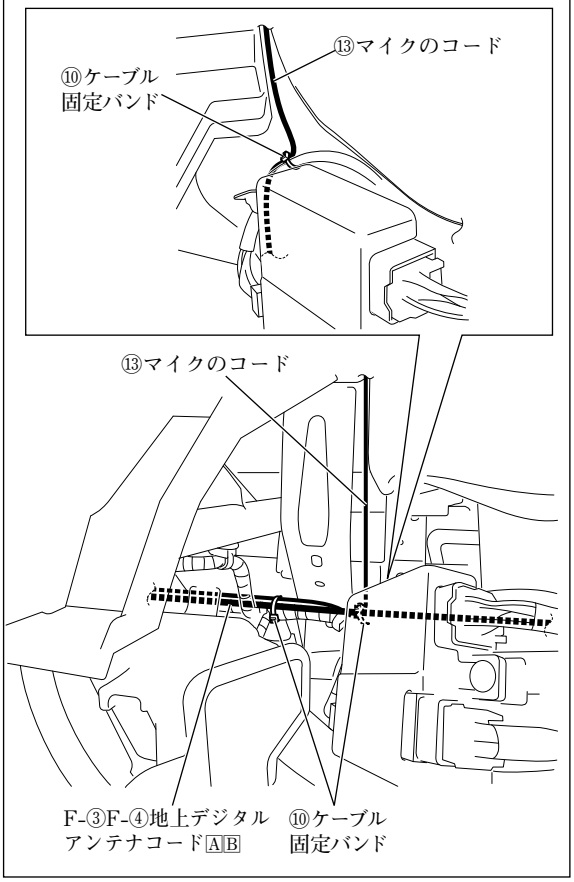


(1) 車両右側用のF-③F-④地上デジタルアンテナコードABは、図に示す箇所で固定してください。

(2) 車両右側用のF-③F-④地上デジタルアンテナコードABの余長は、図に示す箇所で固定してください。

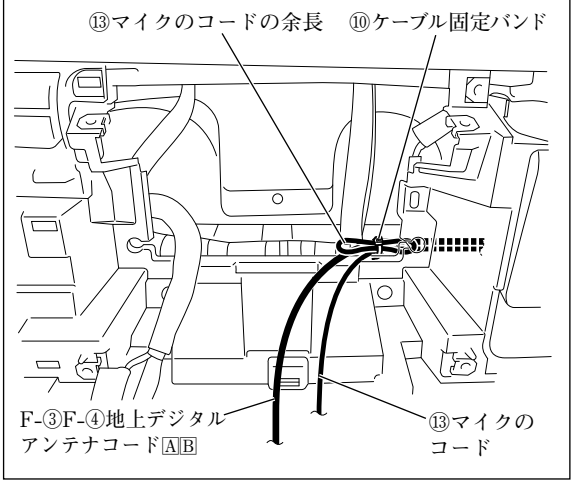
4

運転席足元左上



(1) ⑬マイクのコードは、図に示す箇所で固定してください。

ナビゲーション取付部



(2) ⑬マイクのコードの余長は、図に示す箇所で固定してください。

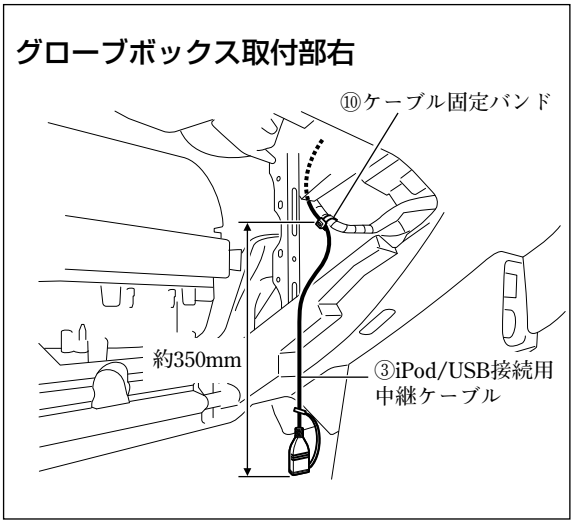
⚠警告

取付概要を参照し、ステアリング操作やチルト機構などの可動時に⑬マイクのコードが突っ張ったり、かみ込んだりしないことを確認して、⑩ケーブル固定バンドで車両ハーネスなどに固定してください。コードがステアリング機構などにかみ込んだり、巻きついたりすると、交通事故の原因となります。

アドバイス

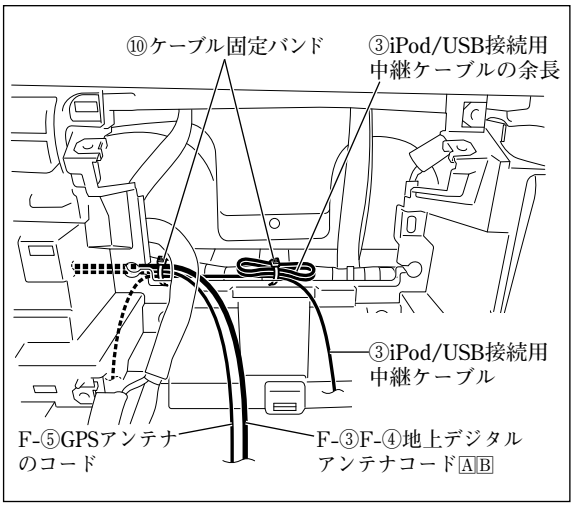
余長と共にF-③F-④地上デジタルアンテナコードABを固定してください。

5



③iPod/USB接続用中継ケーブルは、図に示す箇所で固定してください。

6



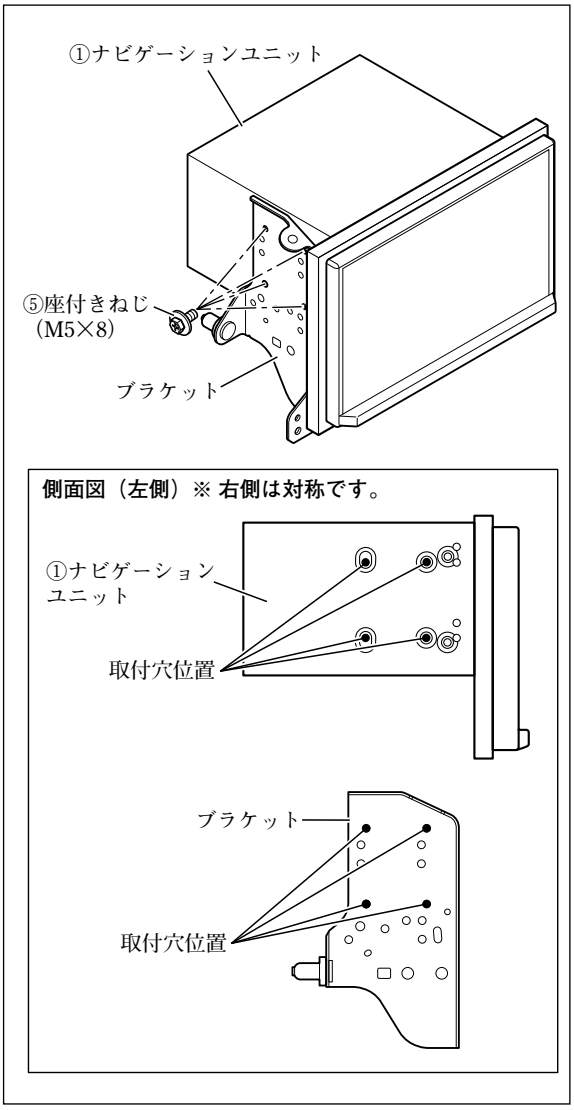
③iPod/USB接続用中継ケーブルの余長は、図に示す箇所で固定してください。

注記

ナビゲーション取付部左側でF-③F-④地上デジタルアンテナコードAおよびB F-⑤GPSアンテナコードと共に固定してください。

●ナビゲーションユニットの取付方法

1



(1) ブラケット左およびブラケット右を⑤座付きねじ（M5×8）で①ナビゲーションユニットに取り付けてください。

注 記

ねじは振動等により緩みが発生しないように、全箇所確実に増し締めをしてください。

アドバイス

①ナビゲーションユニットに取り付ける際、ブラケットの穴は左図の穴を使ってください。

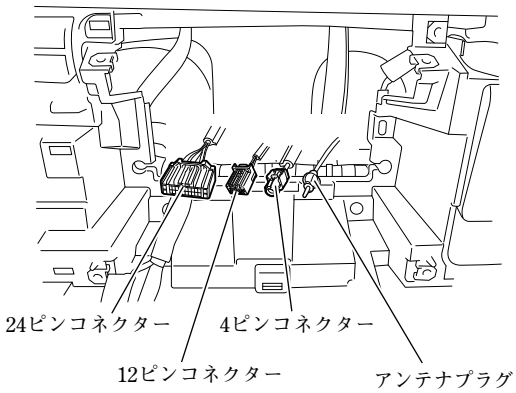
(2) ①ナビゲーションユニットの保護フィルムをはがしてください。

注 記

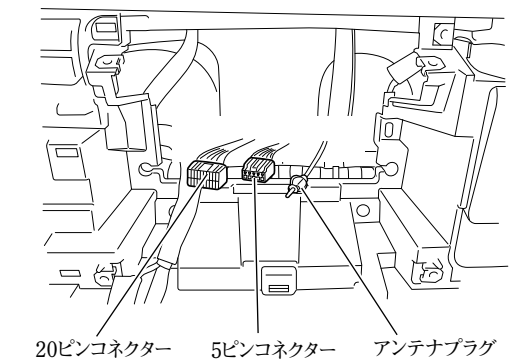
保護フィルムをはがした後は、傷付けないように作業してください。

2

全方位モニター付き車



全方位モニター無し車



(1) ④専用接続ハーネスを車両側の20ピンコネクターおよび5ピンコネクターに接続してください。(「接続のしかた」参照)

注記

全方位モニター付き車は、24ピンコネクターおよび12ピンコネクターをJ-①電源ケーブルに接続してください。

(2) 車両の仕様に応じた適切なコードを①ナビゲーションユニットに接続してください。
(「接続のしかた」、「他の機器との接続のしかた」参照)

車両の仕様	接続するコード
全方位モニター付き車	地上デジタルアンテナコード※1
	⑬マイクのコード
	USB接続ケーブル※2
全方位モニター無し車	F-⑤GPSアンテナ
	F-③F-④地上デジタルアンテナコードAB
	⑬マイクのコード
	③iPod/USB接続用中継ケーブル

※1：アンテナプラグにビニールテープで固定されています。ビニールテープから外してください。

※2：車両のUSB接続ケーブルです。

(3) ④専用接続ハーネスまたはJ-①電源ケーブルの14ピンコネクターと、アンテナプラグを①ナビゲーションユニットに接続してください。(「接続のしかた」参照)

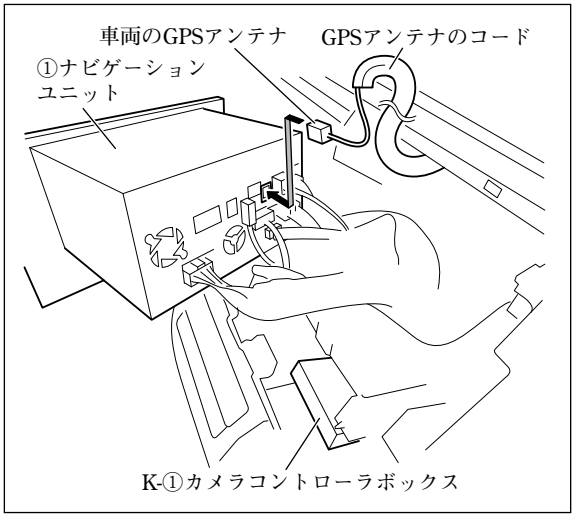
(4) 車両の仕様に応じた適切な12ピンコネクターを①ナビゲーションユニットに接続してください。(「接続のしかた」参照)

車両の仕様	接続するコネクター
全方位モニター付き車	K-②カメラコントローラ変換ハーネスの12ピンコネクター
全方位モニター無し車	⑦カメラ接続ケーブルの12ピンコネクター

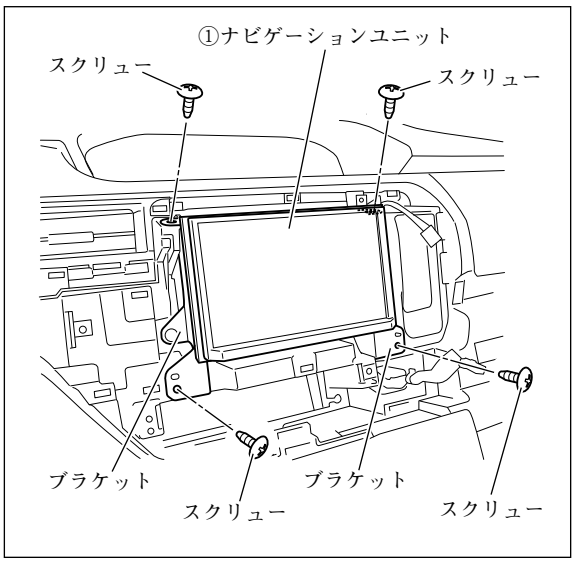
(5) 別売品を取り付ける場合は、①ナビゲーションユニットに接続してください。(「他の機器との接続のしかた」参照)

(6) ④専用接続ハーネスまたはJ-①電源ケーブルの16ピンコネクターを①ナビゲーションユニットに接続してください。(「接続のしかた」参照)

3



4



(1) 全方位モニター付き車は、GPSアンテナを①ナビゲーションユニットに他の配線の上側を通して、最後に接続してください。

注記

- **全方位モニター付き車のGPSアンテナは、必ず他の配線の上側を通して最後に接続してください。**
- **配線をナビゲーション取付部へ収める時は、GPSアンテナのコードをK-①カメラコントローラボックスから離すようにしてください。**

(1) ①ナビゲーションユニットを取り付け、スクリュー（4本）にて固定してください。

(2) インパネセンターガーニッシュベースを取り付け、スクリュー(2本)にて固定してください。

注記

電源やナビ信号のハーネスは、車両ブラケット等に挟み込んだり、保護していないシャープエッジと接触しないように処理してください。

また、ナビブラケットのブッシュ部にケーブル類が挟まらないよう上方向へ逃がしながら、注意して収めてください。

断線やショート等で車両の動作に不具合が発生する原因となります。

(3) ハザードスイッチのコネクターを接続してください。

⚠警告

部品の締め忘れがないか、再度確認してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込み、噛み込みがないか点検してください。断線、切断などで火災や感電の原因となります。

(4) 別売のインパネセンターガーニッシュを取り付けてください。

アドバイス

別売のインパネセンターガーニッシュが必要です。

注記

取付後、意匠側からライト等でエアコンルーバー内を照らし、エアコンルーバーとエアコンダクトのかん合状態を確認してください。（エアコンダクト先端部が見えている場合は、正確にかん合されていません。）

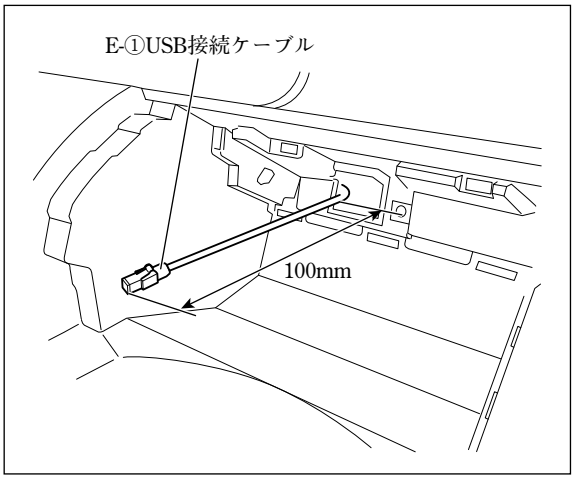
(5) インパネガーニッシュを取り付けてください。

●別売のUSBケーブル（ソケット接続用）の取付方法

アドバイス

E-①～E-③は、別売品USBケーブル（ソケット接続用）の同梱品です。

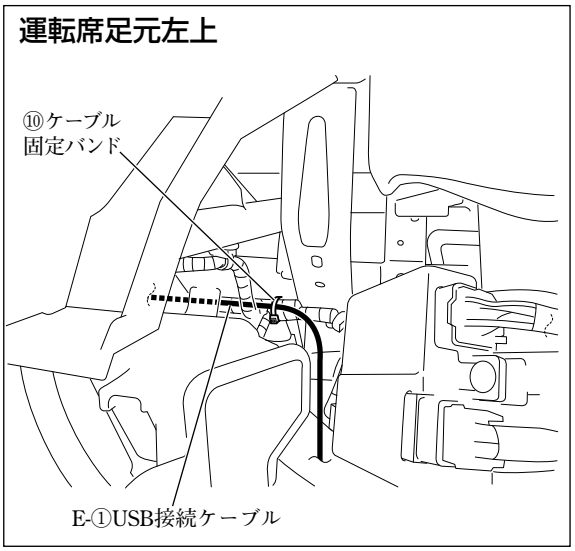
1



(1) E-①USB接続ケーブルを左図のように配線してください。

注記

E-①USB接続ケーブルは、板金エッジ、樹脂エッジおよび可動部に干渉しないように配線してください。



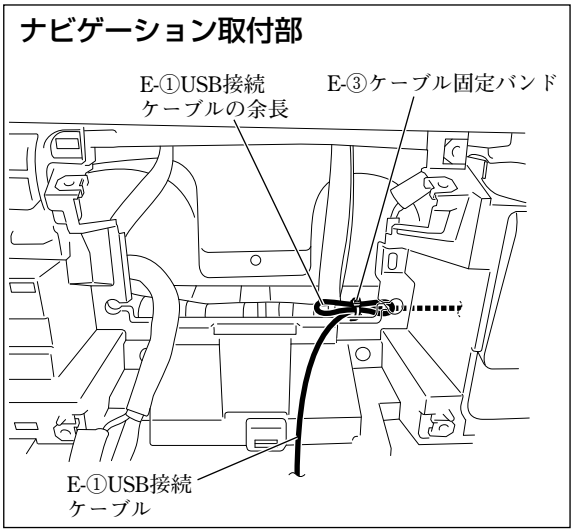
(2) E-①USB接続ケーブルをE-③ケーブル固定バンドで車両ハーネスに固定してください。

⚠警告

E-①USB接続ケーブルはE-③ケーブル固定バンドで束ね、たるまないように確実に固定してください。運転操作に支障をきたすおそれがあります。

(3) E-①USB接続ケーブルのコネクターを別売品のUSBソケット（39105-80P00）に接続してください。

(4) E-①USB接続ケーブルおよびナビゲーション関係の各コネクターを接続してください。(「接続のしかた」参照)

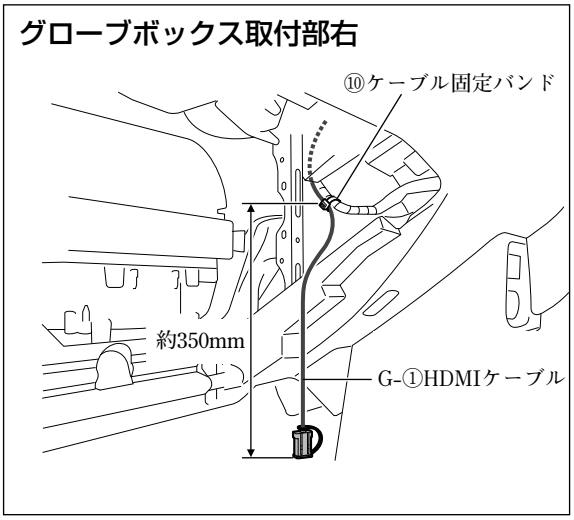


●別売のHDMI接続ケーブルの取付方法

アドバイス

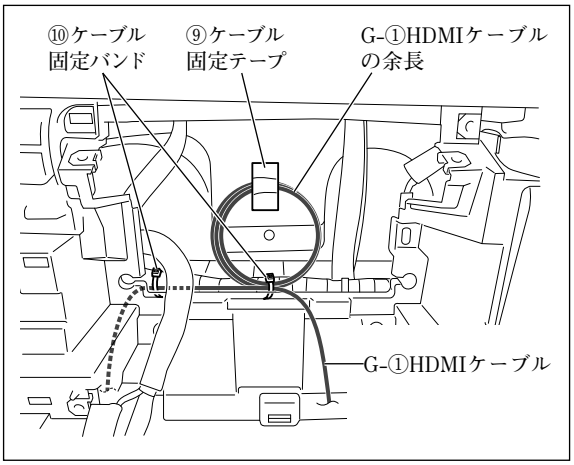
- 本項目は、別売品HDMI接続ケーブルを別売品USBケーブル（ソケット接続用）と共着しない場合の取り付け方を示しています。
- G-①は、別売品HDMI接続ケーブルの同梱品です。

1



G-①HDMIケーブルは、図に示す箇所で固定してください。

2



G-①HDMIケーブルの余長は、図に示す箇所で固定してください。

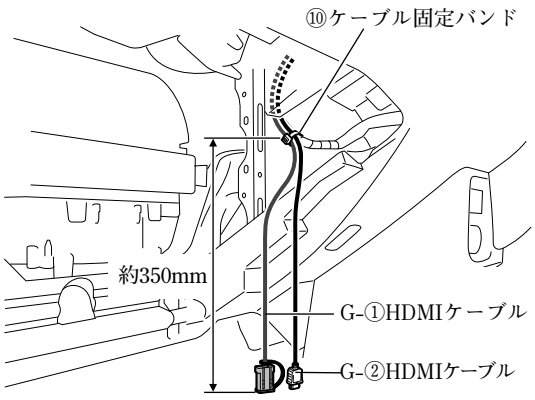
●別売のHDMI接続ケーブルの取付方法

アドバイス

- 本項目は、別売品HDMI接続ケーブルを別売品USBケーブル（ソケット接続用）と共着する場合の取り付け方を示しています。
- G-①、G-②およびG-④は、別売品HDMI接続ケーブルの同梱品です。
- H-①は、別売品ケーブルグロメットの同梱品です。

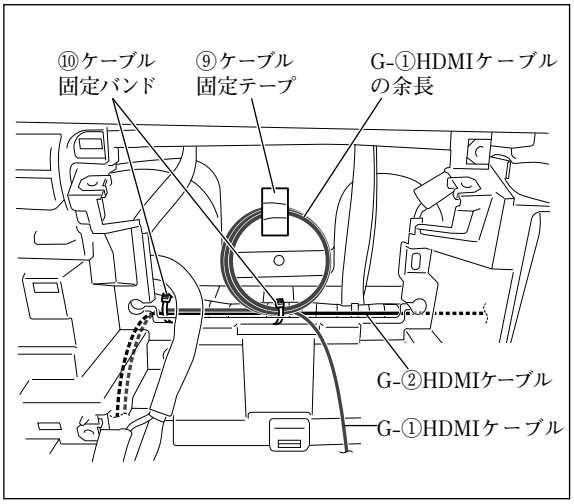
1

グローブボックス取付部右



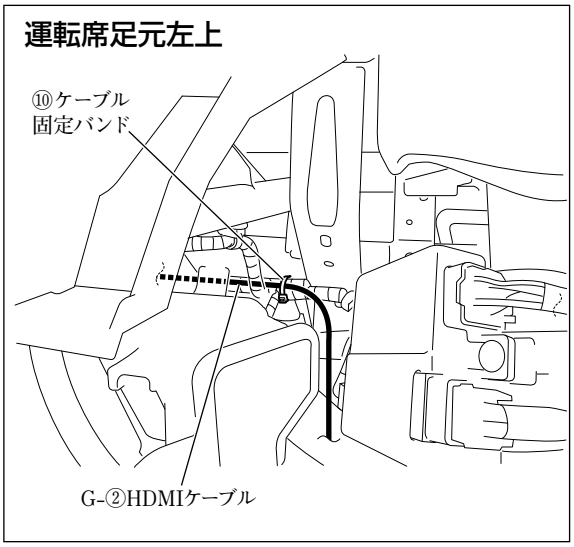
G-①HDMIケーブルおよびG-②HDMIケーブルは、図に示す箇所で固定してください。

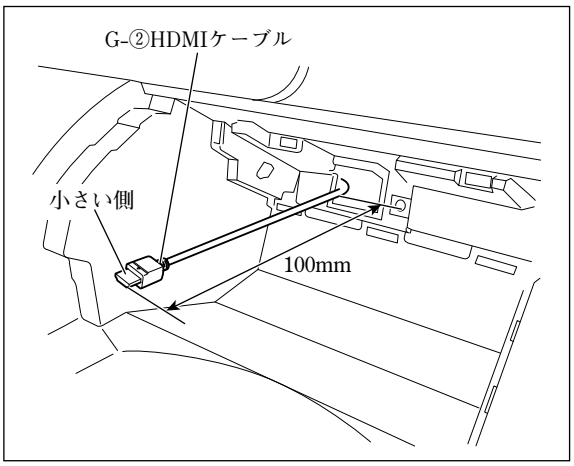
2



G-①HDMIケーブルおよびG-②HDMIケーブルの余長は、図に示す箇所で固定してください。

運転席足元左上

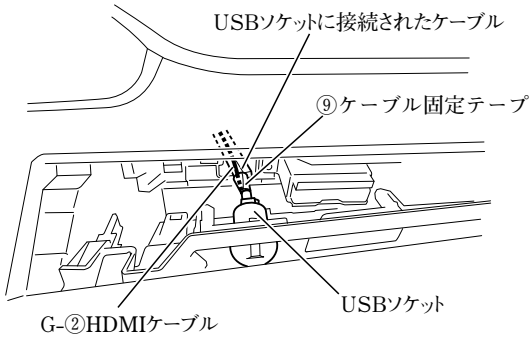


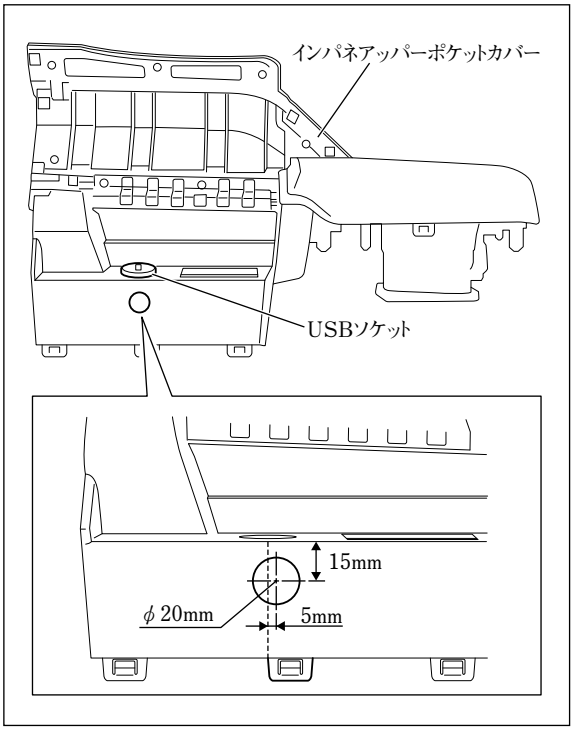


3

注 記

G-②HDMIケーブルは、インパネアッパーポケットカバーを復元する際に、USBソケットに接続されたケーブルへ⑨ケーブル固定テープで固定してください。





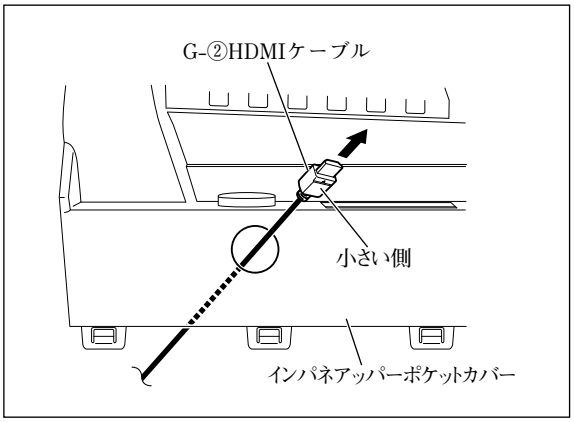
(1) インパネアッパーポケットカバーの図に示す箇所にφ20mmの穴を開けてください。

注 記

- **穴開けの際は、USBソケットを一時的に取り外してください。**
- **穴開けは、指定の寸法を守って行ってください。**
- **穴開け位置が他の用品と重なる場合は、穴開け位置の調整をしてください。**

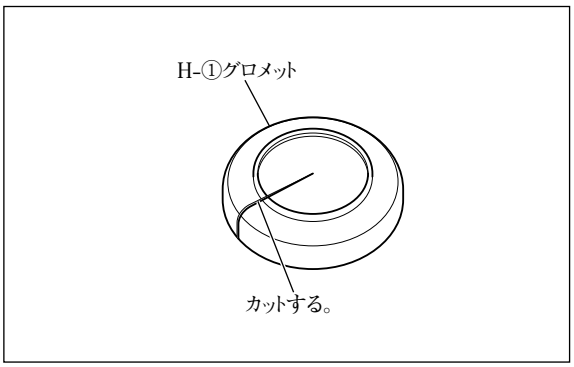
(2) 加工部の端をヤスリで整えてください。

4



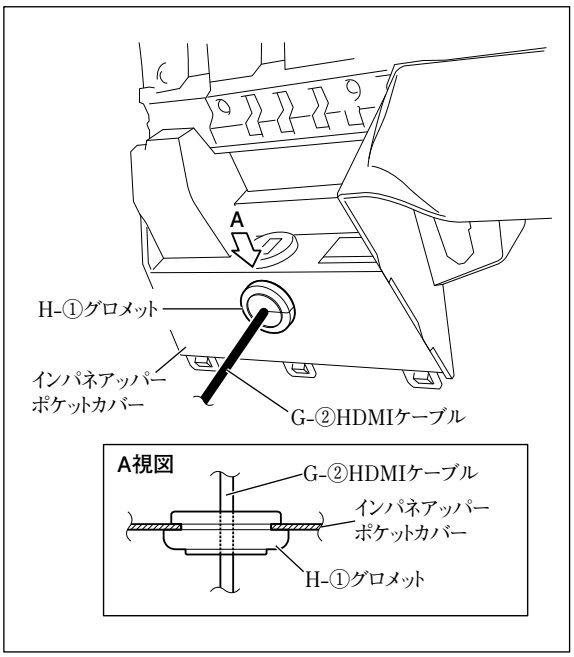
G-②HDMIケーブルをインパネアッパーポケットカバーの加工穴に通してください。

5



H-①グロメットを図のように切り込み加工してください。

6

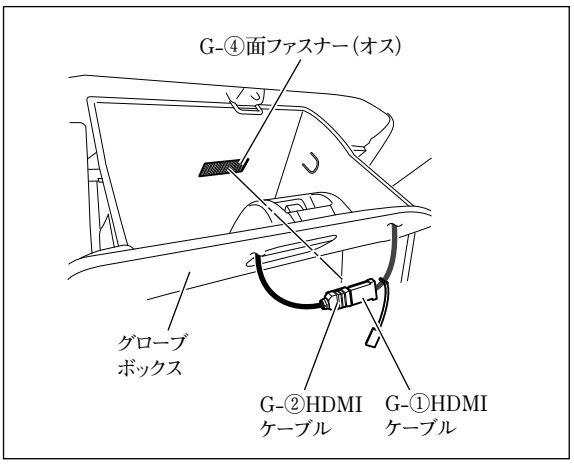


H-①グロメットの切り込み部にG-②HDMIケーブルを通し、インパネアッパーポケットカバーに取り付けてください。

注 記

H-①グロメットは、図の向きで取り付けてください。

7



(1) 半分にカットしたG-④面ファスナー（オス）をグローブボックスの図示位置に貼り付けてください。

注 記

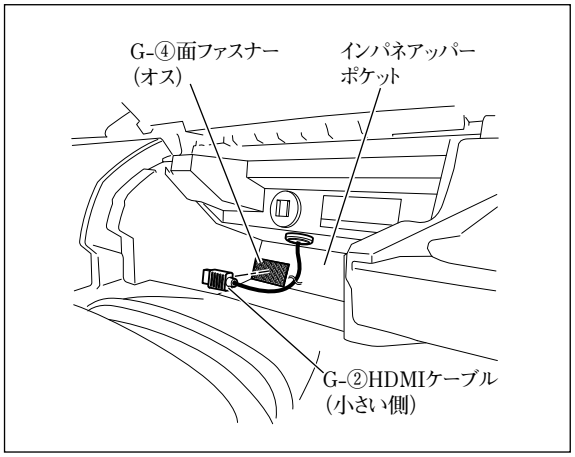
- **汚れ等を良く拭き取ってから貼り付けてください。汚れ等が残っていると、接着力が低下します。**
- **他の用品と干渉する場合は、位置を変更して貼り付けてください。**

(2) G-①HDMIケーブルとG-②HDMIケーブルを接続し、コネクター部をG-④面ファスナー（オス）に貼り付けてください。

注 記

グローブボックスの開閉時に突っ張ったり、かみ込んだりしないようにしてください。

8



(1) 半分にカットしたG-④面ファスナー（オス）をインパネの図示位置に貼り付けてください。

注記

- **汚れ等を良く拭き取ってから貼り付けてください。汚れ等が残っていると、接着力が低下します。**
- **他の用品と干渉する場合は、位置を変更して貼り付けてください。**

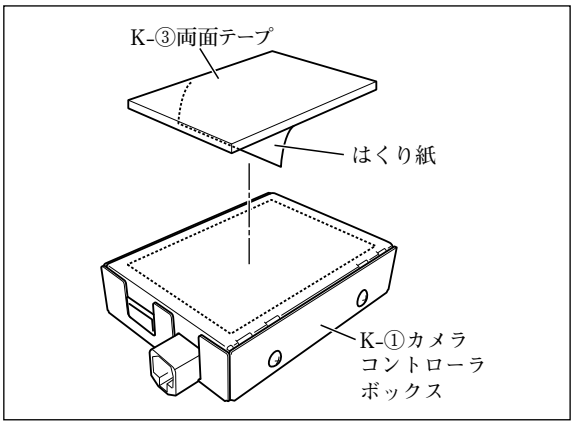
(2) G-②HDMIケーブルのコネクター部をG-④面ファスナー（オス）に貼り付けてください。

●別売のカメラコントローラキットの取付方法

アドバイス

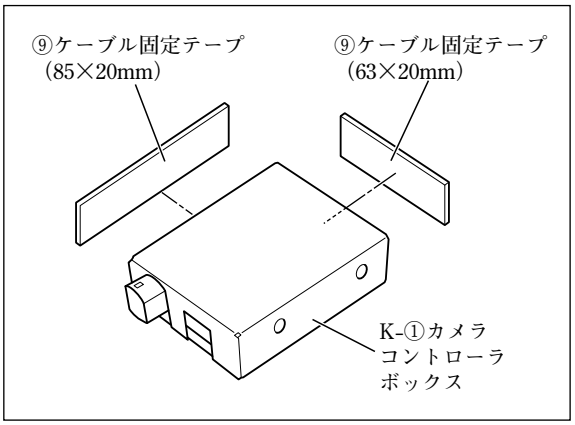
K-①～K-③は、別売品カメラコントローラキットの同梱品です。

1



K-③両面テープのはくり紙（片面）をはがしK-①カメラコントローラボックスの裏面に貼り付けてください。

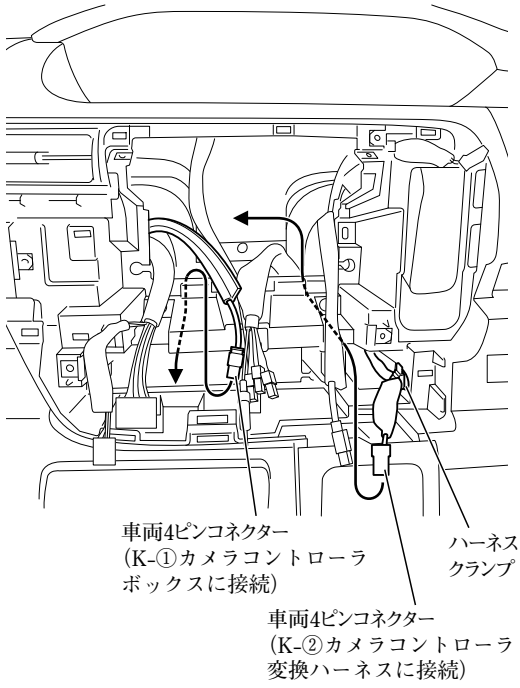
2



⑨ケーブル固定テープ（2枚）をK-①カメラコントローラボックスの図に示す箇所に貼り付けてください。

3

ナビゲーション取付部

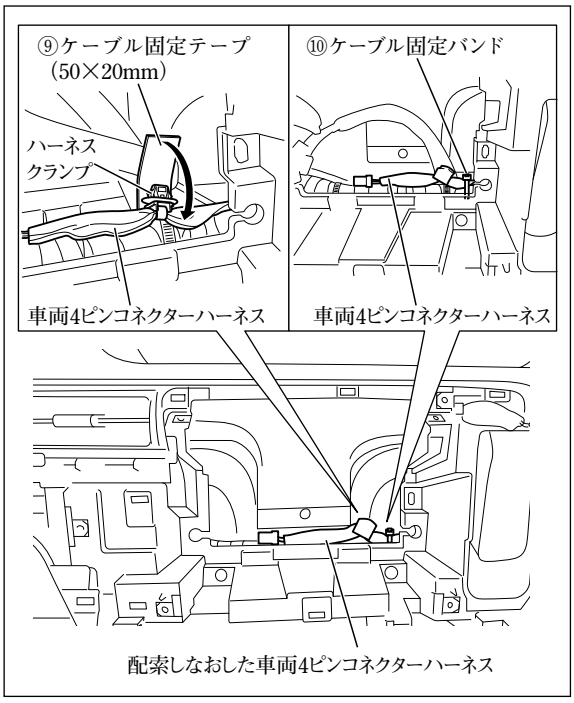


車両4ピンコネクターハーネス（2種類あります）を図のように配索してください。

注記

ナビゲーション取付部右にある車両4ピンコネクターハーネスは、ハーネスクランプを外してから配索してください。

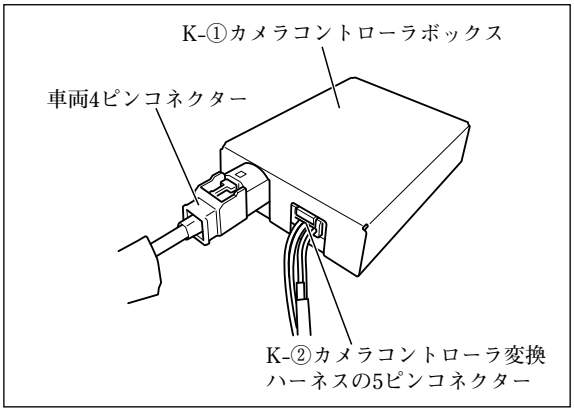
4



(1) 先の手順で配索しなおしたナビゲーション取付部右の車両4ピンコネクターハーネスのハーネスクランプに50×20mmにカットした⑨ケーブル固定テープを貼り付けてください。

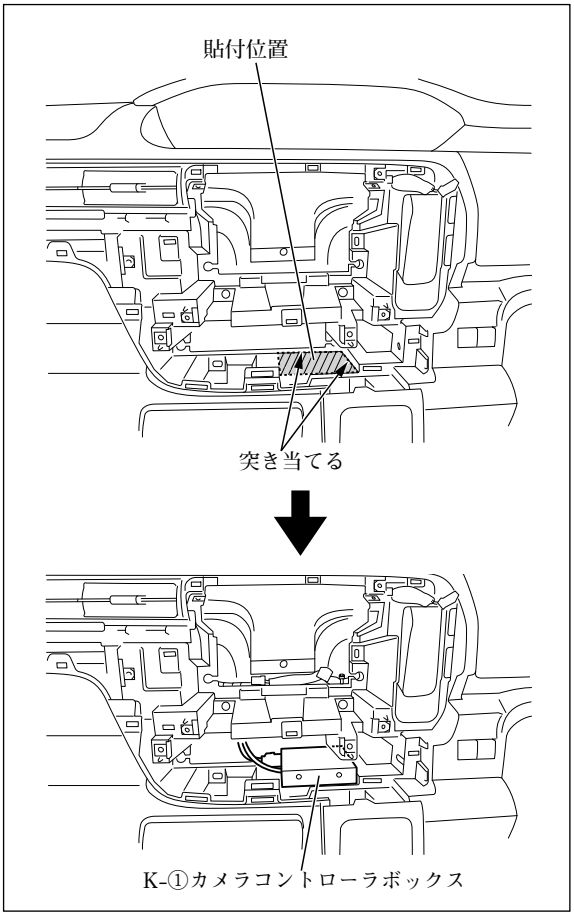
(2) 車両4ピンコネクターハーネスを図に示す箇所で固定してください。

5



車両4ピンコネクターおよびK-②カメラコントローラ変換ハーネスの5ピンコネクターをK-①カメラコントローラボックスに接続してください。(「接続のしかた」参照)

6

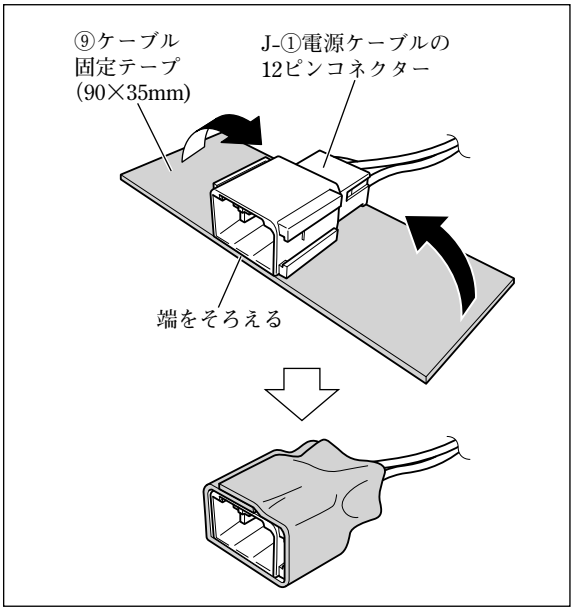


K-①カメラコントローラボックスを図に示す箇所に貼り付けてください。

注記

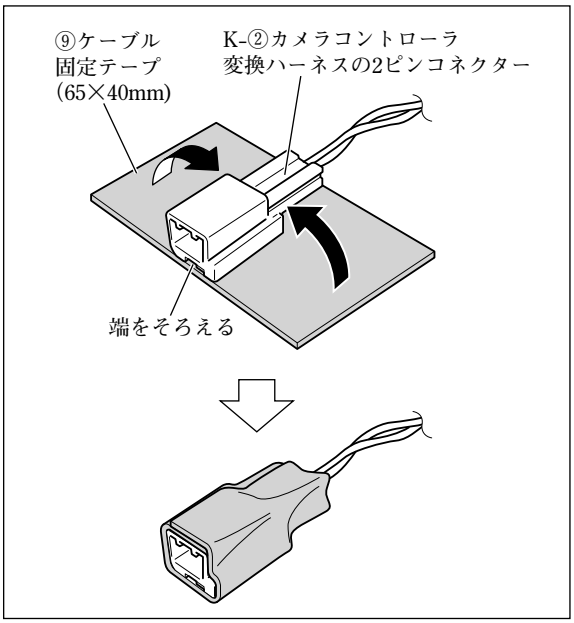
K-①カメラコントローラボックスを貼り付ける面の汚れ等をよく拭きとってから貼り付けてください。汚れ等が残っていると、接着力が低下します。

7



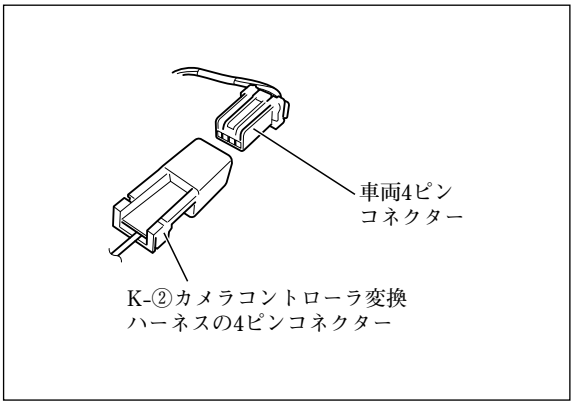
⑨ケーブル固定テープを90×35mmにカットして、J-①電源ケーブルの12ピンコネクターに貼り付けてください。

8



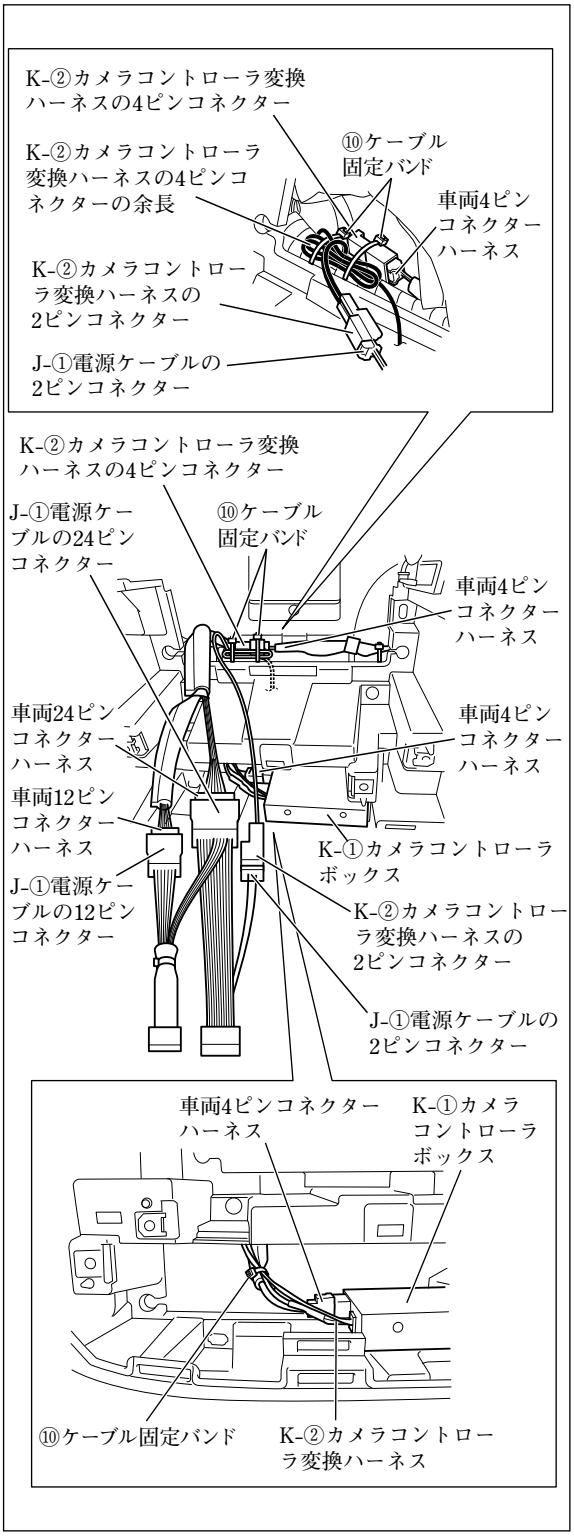
⑨ケーブル固定テープを65×40mmにカットして、K-②カメラコントローラ変換ハーネスの2ピンコネクターに貼付けてください。

9



車両4ピンコネクターをK-②カメラコントローラ変換ハーネスの4ピンコネクターに接続してください。(「接続のしかた」参照)

10



(1) J-①電源ケーブルの2ピンコネクターをK-②カメラコントローラ変換ハーネスの2ピンコネクターに接続してください。(「接続のしかた」参照)

(2) K-②カメラコントローラ変換ハーネスを⑩ケーブル固定バンドで車両4ピンコネクターハーネスに固定してください。

(3) K-②カメラコントローラ変換ハーネスの4ピンコネクターおよび余長を⑩ケーブル固定バンドで車両ハーネスに固定してください。

注記

①ナビゲーションユニットを車両に取り付ける際は、以下の点に注意してください。(詳細は72ページ参照)

－全方位モニター付き車のGPSアンテナは、必ず他の配線の上側を通して最後に接続してください。

－配線をナビゲーション取付部へ収める時は、GPSアンテナのコードをK-①カメラコントローラボックスから離すようにしてください。

●ナビゲーションの設定変更

スズキセーフティーサポート付車の場合、スズキセーフティーサポートの制限速度案内および一時停止案内と、ナビゲーションの制限速度案内および一時停止案内が重複して案内をします。この案内の重複を解消させるため、ナビゲーションの制限速度案内および一時停止案内の設定を変更する必要があります。

ナビゲーション取付後、下記を参照してナビゲーションの制限速度案内および一時停止案内を「常時」→「しない」へ設定変更してください。



(1) ナビゲーションユニット①の**MAP**ボタンを押します。

(2) **LAUNCHER**をタッチします。



(3) **TUNE**をタッチします。



(4) **ガイダンス**をタッチします。



(5) 制限速度案内**しない**をタッチします。
(6) 一時停止案内**しない**をタッチします。



(7) **終了**をタッチします。

- 「車両部品の復元」を参照して取り外した部品をスクリュー等の締め忘れ（緩み）がないよう復元してください。
- 「既設部品の点検」を行ってください。
- 「接続確認のしかた」を参照して正しく取り付けられていることを確認してください。
- 「ステアリングスイッチ設定のしかた」46ページを参照してステアリングオーディオスイッチの設定を行ってください。

アドバイス

お買い上げ時はステアリングスイッチ（タイプB）に設定済みです。適切な設定に変更してください。

改訂内容

改訂履歴	内　容	日　付
第1版	新規発行	2020年11月25日

パナソニック　お客様ご相談センター

電話　0120-50-8729（ゴー　パナソニック）

■ 上記番号がご利用いただけない場合

045-929-0511（有料）

※通話料は、お客様のご負担となります。

受付：9:00～17:00（年中無休）

- ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

パナソニック株式会社
オートモーティブ社

〒224-8520　横浜市都筑区池辺町4261番地